

全学共通科目修学案内

(教養教育)

2022年度

香川大学

2022 年度入学生用



全学共通科目への案内



こんびらちゃん

はじめまして。私は4月に香川大学に入学しました。早速ですがいま、どの科目を履修しようか悩んでいます。



仙太教授

ご入学おめでとうございます。今年からカリキュラム内容が一部変更しています。入門・基礎・応用の水準コードが明示され、授業のレベルが分かるようになっていましたよ。



こんびらちゃん

なるほど。「入門科目」に興味があります。もう少し詳しく教えてもらえませんか？

「学び科目」の「学問への扉」は、「学びへのいざない」・「研究のみかた」・「読むことのすすめ」の3つに分かれています。

「学びへのいざない」は専門分野の学びの入門授業です。「研究のみかた」は、「科学」の実践型授業です。「読むことのすすめ」は旧カリキュラムの「書物との出会い」から発展した授業です。



仙太教授

「生き方科目」の「ライフデザイン」の「地域と生きる」には、「香川」だけでなく「国際的な地域」も含んだ多様な要素が加わっていますよ。



仙太教授



こんびらちゃん

へー。そうだったんですね。
ところで「入門科目」は自学部の専門科目に近い科目を履修したらよいのですか？

「入門科目」は専門外の学生さんも理解できるような内容になっています。幅広い学びのために専門外の入門科目を履修してはどうですか。将来、ひょんなところで自分の専門につながることもありますよ。



仙太教授

目 次

■時間割を組もう	1
■必ずこれだけは知っておこう	2
1. 入学から卒業まで	2
2. 全学共通科目の全体像を知ろう	4
2-1. 科目区分	4
2-2. 授業科目(主題と学問基礎)相関図	7
■全学共通科目に関する卒業要件	11
教育学部	12
法学部	14
経済学部	16
医学部	18
創造工学部	24
農学部	26
■全学共通科目の履修について	28
1. 学期等について	28
2. 開講パターンについて	28
3. 単位制度	29
4. 学生による履修登録	30
5. 履修登録取消	30
6. 履修者抽選	31
7. 事務による履修登録	31
8. 単位修得に関する注意事項	31
9. 履修の手続き	32
10. 学びと生き方科目の履修方法	35
11. 主題科目の履修方法	37
12. 学問基礎科目の履修方法	38
13. 外国語科目の履修方法	43
■試験等について	46
■欠席等について	49
■大学構内での自主学習について	50
■香川大学全学共通科目リーディングリスト	52
■よくある質問	54
■用語集	57
■関係諸規則	67
■学年暦(年間スケジュール)	80

授業に関することは、原則として Dream Campus で伝えられます。
(→33ページ)



コラム1	
教養教育って必要なの？	3
コラム2	
「学問への扉」ってどんな科目？	8
コラム3	
DRIとは？	9
コラム4	
eラーニングってなに？	10
コラム5	
知プラe科目ってなに？	10

時間割を組んでいてわからないことがあったら「よくある質問」→54 ページ

用語の意味がわからないときは「用語集」→57 ページ



時間割を組もう

Step1

全学共通科目って何ですか？→2 ページ



Step2

卒業に必要な単位数の確認をしましょう。→11 ページ以降



Step3

ライフデザイン・大学入門ゼミ・情報リテラシー・
外国語科目・各学部の必修科目を時間割に取り込みましょう。
※必修科目の中には、事務が履修登録する科目もあります。



Step4

1. 学問への扉から時間割を組みたい。→35 ページ
2. 主題科目からから時間割を組みたい。→37 ページ
3. 学問基礎科目から時間割を組みたい。→38 ページ



Step4の1～3の内1つが組
めたら、残りの2つを順番に組
んでいきましょう。ただし、自分
の学部の卒業要件に合うよう
に気をつけてください。

別冊子「全学共通科目開講科目
表及び時間割」を確認しましょう。

ひと通り時間割が組めたら、もう一度自分の学部の必要な単位数
と照らし合わせて確認しましょう。授業開始までに必ず履修登録
をし、教室の場所を確認しておきましょう。

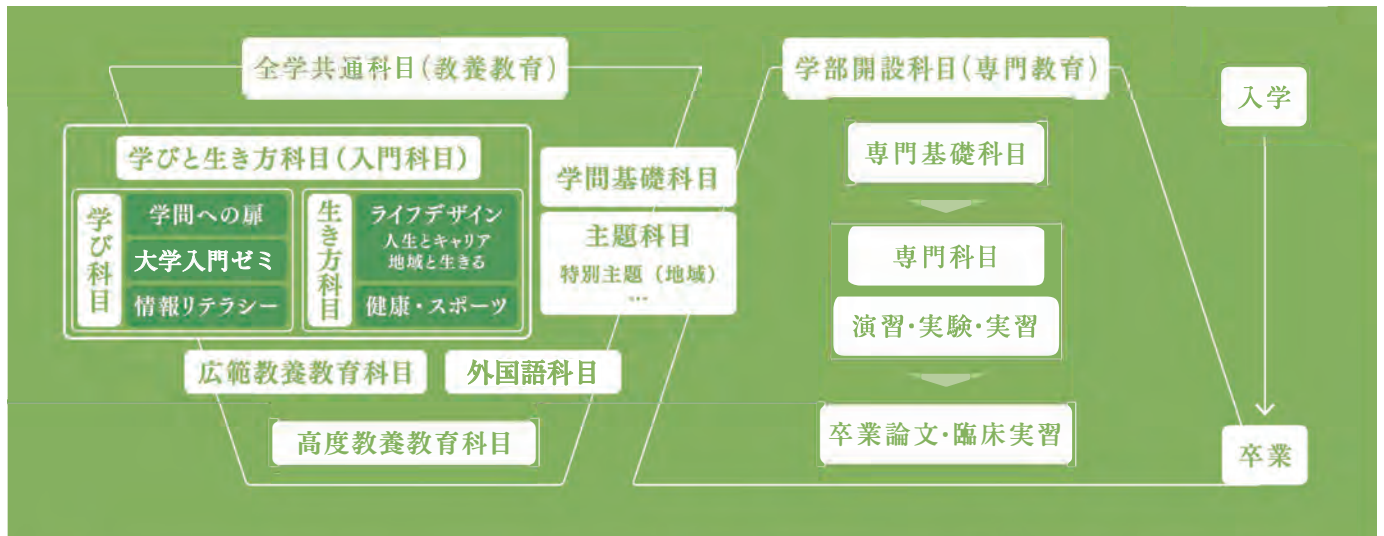


第 1 回目の授業開始



必ずこれだけは知っておこう

1. 入学から卒業まで



はじめに、大学生活のスタート地点に立っているみなさんに、これからの4年間(医学部医学科は6年間)の学習の全体的なイメージを説明します。上の図を見てください。

みなさんはそれぞれ、将来への夢や高校での学習の成果をもとに学部や学科・課程を選択し、今、香川大学に入学してきました。それぞれの学部や学科・課程には独自の専門教育の目標や方針があって、「学部開設科目」に関するカリキュラムが準備されています。専門教育ではおもに、高度な学問的知識を身につけたうえで社会に出て活躍したり、大学院に進学して研究を続けたりする人材を育てることをめざしています。

このような専門教育を受けるためには基礎的学力や学習の方法を身につける必要があります。また、ある分野で立派な専門家になるためには、同時に他の分野の幅広い知識や考え方を知っておくことが不可欠です。これらの目的において開講されるカリキュラム(教養教育)を香川大学では「全学共通科目」という名前と呼んでいます。みなさんは1年次生の間、この全学共通科目を中心に学ぶことになります。

コラム1

教養教育って必要なの？

大学に入ったからには、早く専門の勉強をしたい。そう思っている人も多いことでしょう。専門的な知識はとても大切です。香川大学は、国際的な知識を持った専門職業人の育成を教育目標として掲げています。

しかし、優れた専門家となるためには、各学部が開設している「学部開設科目」の履修だけでは不十分です。例えば、医療の専門的な知識だけでは、良い医師や看護師になることはできません。幅広い人間的な教養が求められます。医師や看護師が接するのは、病気そのものではなく、病気を持った人間なのでから。

特定の専門に関わらず、身につけておくべき知識・能力や、良識を養うのが教養教育です。そして、この教養教育のために、全学の学生を対象として開設されているのが「全学共通科目」です。大学の教育は、教養教育と専門教育とが密接に結びついています。専門を深めていくと、教養教育の大切さが身にしみてきます。逆にいえば、教養教育の大切さが分からない人は、専門教育を本当にやっていない人です。カリキュラム上、1年次生の時は教養教育を中心に学びますが、2年次生以上においても教養教育は必要なのです。

教養をより深め、より広げるために、広範教養教育科目と高度教養教育科目が設けられています。なお、広範教養教育科目と高度教養教育科目は原則として1年次生からも履修可能です。

ひとつひとつの講義の詳しい内容は、シラバスを読んで確認してください。
シラバスとは授業の概要や授業計画など、授業に関する情報をまとめたものです。（詳細は 61 ページを参照してください。）



2. 全学共通科目の全体像を知ろう

2-1. 科目区分

全学共通科目は、より導入的な内容から順番に、入門科目、基礎科目、応用科目で構成されています。どこからでも自由な順番で受講できます。学部の先生の説明をよく聞いて履修しましょう。

入門科目

大学の学びへの、文字通り入門的内容の科目です。「学び科目」・「生き方科目」があります。

「**学び科目**」:「学問への扉」は必修ではありませんが、高校までとは違う大学の学びの面白さ＝驚嘆や喜びを体感する科目です。興味関心に合わせて履修をお勧めします。「大学入門ゼミ」や「情報リテラシー」はクラス指定され、大学での学び方の基礎を身に着けることができます。

「**生き方科目**」:「ライフデザイン」や「健康・スポーツ」では、地域や社会・健康の視点から大学での自らの学びの意味を考え、とらえることができます。

●学びと生き方科目

□学び科目

◇学問への扉(履修方法は→35 ページ、詳しい講義内容は Web シラバス参照)

新入生にぴったりの、大学での学びへいざなう入門的な授業科目です。大学の学びの面白さ＝驚嘆や喜びを体感することで、知的な関心をおおきく広げる科目群です。いろいろな学問分野に開かれた視点から、これからの大学の学びの道筋を見通してみませんか？ 幅広い選択肢の中から自らの学びの道筋に沿って科目を選びとる自己選択力をつけることができます。

◇大学入門ゼミ(履修方法は→35 ページ、詳しい講義内容は Web シラバス参照)

大学生らしい学びへとみなさんを導くための授業であり、全学部で必修となっています。具体的なテーマに取り組みながら、情報整理の方法、レポートの書き方、発表のコツ、状況に応じた日本語の使い方などを学んでいきます。大学生らしい学びとは、自分で問題を見つけ、自分で解決策を探っていくことです。単に教わったことを覚えるだけではありませんので、皆さんの積極的な参加がカギになります。また、協同学習(グループワーク)を通じて他の学生と協力してテーマに取り組む点も、大学入門ゼミの特徴です。

大学入門ゼミでは、自分が所属する学部の教員が担当している授業のみ、履修することができます。詳しい履修方法については、各学部のオリエンテーションで説明があります。

◇情報リテラシー(履修方法は→35 ページ、詳しい講義内容は Web シラバス参照)

「情報リテラシーA」

香川大学に入学する全学生が、早期に身につけるべき情報リテラシーを学習するために、1年次生対象に開講される必修科目で、座学・演習を組み合わせた授業です。情報リテラシーとは、コンピュータが使えるというだけではなく、その技術を利用して、さまざまな情報を収集・分析し、適切に判

断する能力、それらをモラルに則って活用する能力のことです。単なるパソコンの使い方を学ぶ授業科目ではありません。その点をしっかり意識して履修してください。

「情報リテラシーB」

香川大学に入学する全学生が文系理系を問わず初年次に身につけるべき数理・データサイエンスの基礎を学習するために1年次生対象にeラーニングで開講される必修科目です。情報リテラシーとして単にコンピュータなどの情報機器の操作ができるということにとどまらず、情報科学や情報工学の観点から、文系理系の専門分野に関わらず身につけるべき数理・データサイエンスの基礎を理解することを目指します。その点をしっかり意識して履修してください。

□生き方科目

◇ライフデザイン(履修方法は→35 ページ、詳しい講義内容は Web シラバス参照)

地域で生活する市民としてよりよく生きるための倫理観や責任感を身につける必修科目です。社会における役割から自己や社会の望ましい未来を考えることに重点を置く「人生とキャリア」と、地域の課題を学ぶなかでいかに生きるべきかを自己と関連付けて学ぶことに重点を置く「地域と生きる」に分かれています。

◇健康・スポーツ(履修方法は→36 ページ、詳しい講義内容は Web シラバス参照)

大学生活でも卒業後の人生でも、心身の健康はすべての土台となる不可欠な要素です。様々なスポーツ種目を通じてスポーツが持つ「楽しさ」を理解し、生涯にわたり自立的に、かつ、継続的に、正しい方法でスポーツ・身体運動ができる能力を養うことを目標とする科目です。

基礎科目

全学共通科目の中で最も多くの科目があるのが「主題科目」・「学問基礎科目」です。興味関心、卒業要件単位を考慮してあなただけの学びのメニューを組むことができます。本学では、「外国語科目」として英語はもちろん、ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語を学ぶ授業が開講されています。更に広い学びの世界を提供する「広範教養教育科目」も用意されています。

●主題科目(履修方法は→37 ページ、詳しい講義内容は Web シラバス参照)

21世紀を生きる学生が将来市民として直面する社会的課題を発見する力、そしてその課題を解決する力を育成することを目指す科目です。

【主題科目の4領域】

主題科目に設定された4つの領域「経済・社会・文化」「思考・行動・生活」「産業・技術・都市」「生命・環境・地球」は、科目を選択するヒントになるでしょう。卒業要件において、領域の選択に条件が付されることはありません。

【特別主題】

上記の4領域に加えて、大学として重視している21世紀の課題について、特別主題が開講され

ています。特別主題(地域)では、まちづくりや地域活動に実際に係ることができる科目を含め、地域の現状や課題をテーマとした授業が開講されています。特別主題(数理・DS)では 21 世紀のデジタル社会を生きるための数理・データサイエンスをテーマとした授業が開講されています。

●学問基礎科目(履修方法は→38 ページ、詳しい内容は Web シラバス参照)

それぞれの学問分野には長い伝統と最新の研究に基づいた体系があります。学問基礎科目の第一の目標は、この「体系的に確立された学問分野」について幅広い知識を学び、さまざまな学問の対象と方法について初歩的な理解を手に入れることです。第二の目標は、専門教育を受けるのに必要となる基礎的知識を確実に習得することです。これはとくに自然科学系のいくつかの学問基礎科目について言えることです。

●外国語科目(履修方法は→43 ページ、詳しい講義内容は Web シラバス参照)

既修外国語(英語)では、コミュニケーション能力の向上を目指します。1年次の授業では TOEIC L&R テストを前期と後期に1回ずつ受験することによって、英語力の向上を確認します。同時に、英語以外の外国語も積極的に勉強して、より広い国際的な視野を身につけるために、初修外国語(ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語)が開講されています。留学生は、日本語を外国語として受講することができますので、ぜひ能力を向上させて大学での活動に活かしてください。

なお、いずれの外国語も母国語またはそれに準ずる公用語を「外国語」の単位として履修することはできません。(その言語で初等中等教育を修了した場合も含みます)

●広範教養教育科目(詳しい講義内容は Web シラバス参照)

主題科目や学問基礎科目など、全学共通教育のコアをなす科目群では扱われない幅広い内容を取り扱う科目です。原則として 1 年次生から履修可能です。

応用科目

基礎科目の学びが進む中で、より高度な学びへの意欲がわいてくる。専門教育に進んだあとも、専門の重要性を深く理解したからこそ専門の枠を超えて他の分野の科目の重要性が見えてくる時があります。応用科目は必修科目ではありませんが、より高度な学びのための科目です。

●高度教養教育科目(詳しい講義内容は Web シラバス参照)

通常的全学共通科目の履修を前提とした内容を持ち、教養教育と専門教育の橋渡しを行う授業です。原則として 1 年次生から履修可能です。

テーマによって「高度教養主題科目」・「上級英語」・「西洋古典語」などに分けられており、更に自分の専門学部と異なる分野の学びの志向にこたえる「学部提供科目」も提供されています。

2-2. 授業科目(主題と学問基礎)相関図

みなさんが最初に履修する主題科目や学問基礎科目を決める際に、漠然としていて何を取ったらよいか分からないかもしれません。そこで、香川大学の全学共通で提供されている授業科目(主題・学問基礎)の関係を理解しやすいように、二種類の相関図を作ってみました。一つ目は、学問分野相関図です。主題科目、学問基礎科目のベースとなる、22の学問分野の相関関係が示されています(41ページを参照)。もう一つは、個別相関図です。これは学問分野ごとに作成されており、各学問分野の核となる科目と、その他の科目がどのように関係しているか、示したものです。「全学共通科目開講科目表及び時間割」(31～53ページ)に収録されています。42ページでは、これら二つの相関図の作成意図や見方を説明します。

コラム2

「学問への扉」ってどんな科目？

「学問への扉」は、今年度(2022年度)からスタートする科目群です。

必修ではありませんが、卒業要件に含まれます。開講科目表からおもしろそうな科目を選んで、一つか二つ、「学問への扉」を選択に加えてみませんか？

入門科目ですので、基礎知識は不要です。

あなたの興味関心から出発して、高校とは異なる学びの意外な面白さ＝驚嘆や喜びにふれてみませんか？ いつしか、多様な学問分野に開かれた「学問基礎科目」や「主題科目」などの基礎科目を選ぶ視点も身につけていることでしょう。

「学問への扉」3つのタイプとその魅力

【読むことのすすめ】

書物・新聞・ウェブサイト・・・「知的に読む」楽しさをあじわってみよう。

【研究のみかた】

実験・社会調査・統計調査・・・研究の探索活動の実際にふれてみよう。

【学びへのいざない】

興味関心を入り口に、大学的な学問的アプローチの驚き・喜びを伝えます。

伝染病のパンデミック・国際紛争・気候変動・SDGs などの問題から、うどんとため池の香川県の身近な不思議まで、大学の学問の世界へみなさんをいざなう科目群です。

全学の教員から、新入生におくるプレゼントです(2年生以上も受講可能です)。

注意！！：学部ごとに卒業要件に数えられる単位数の上限が決まっています。

各学部の卒業要件表(11～27 ページ)をよく読んで、履修してください。

コラム3

DRIとは？

DRIとは、次の3つの言葉の頭文字です。

Design thinking:イノベーションを創出する「デザイン思考」

Risk management:レジリエンスやセキュリティ等に資する「リスクマネジメント」

Informatics:デジタル社会を生きるための「インフォマティクス」

そして、DRI教育は、新たな価値を創造するための教育であり、とくに地域社会にイノベーションを創出する力を育成します。DRI教育には、大きく分けて次の2つの段階があります。

①DRI能力を育成するための基盤的教育

②より高度な要望に応えるためのネクストプログラム(DRIイノベーター養成プログラム)

①では、全学共通科目においてDRI能力育成科目が開設されています。具体的には、DRI教育の入門的な役割を担う「はじめて学ぶDRI」や、課題発見・解決能力の育成に特化した4つの科目(「差別とマイノリティ」「マイノリティのライフヒストリー」「社会デザインとマイノリティ問題」「人を動かすロジカルコミュニケーション」)が開講されています。②では、より高度なDRI能力を身につけられるように、ネクストプログラム「DRIイノベーター養成プログラム」が開設されています。

コラム4

e ラーニングってなに？

e ラーニングとは、学生の皆さんが大学や自宅の PC を使ってインターネット経由で講義映像や資料の閲覧、レポート提出、小テストの受験、授業担当教員への質問などを行う学修方法です。

e ラーニングには下記の2つの形態があります。

■オンデマンド型(非同期型遠隔講義)

事前に収録された講義映像や自主学習用に製作された教材を、大学や自宅の PC から視聴できます。

代表的な例 ・情報リテラシーB

・知プラ e 科目

・英語授業の自習用教材(イングリッシュセントラル)

■ライブ型(同期型遠隔講義)

他キャンパスで行われている授業を同時に受講できます。

2022年度開講の全学共通科目には、e ラーニングで実施されている科目もあります。(時間外講義一覧(別冊子「全学共通科目開講科目表及び時間割」)参照)

～e ラーニングのメリット(オンデマンド型の場合)～

- ① 大学に限らず自宅などでも授業を受けることができる。
- ② 講義映像を何度も繰り返し閲覧できる。
- ③ 就職活動や教育実習、病気などで授業を受けられない場合でも配信期間内であればいつでも授業を受けることができる。

コラム5

知プラ e 科目ってなに？

四国の5つの国立大学(徳島大学、鳴門教育大学、香川大学、愛媛大学、高知大学)が連携した「四国におけるe-Knowledgeを基盤とした大学間連携による大学教育の共同実施」事業(知プラ e 事業)に基づいて開講されている科目が知プラ e 科目です。知プラ e 科目では、5大学の特色ある授業科目を香川大学の科目として e ラーニングで履修できます。

e ラーニングとは、学生の皆さんが大学や自宅の PC を使ってインターネット経由で講義映像や資料の閲覧、レポート提出、小テストの受験、授業担当教員への質問などを行う学修方法です。

知プラ e 科目は5つの国立大学が共同で授業を開講するため、通常の対面授業の学年暦とは履修スケジュールが異なる場合がありますので注意してください。また、e-Learning システム(Moodle)への登録(新規登録及び授業のコース登録)は必ず期限内に行ってください。開講科目や履修方法等の詳細は下記の URL にアクセスして確認してください。

知プラ e ウェブサイト:<https://chipla-e.itc.kagawa-u.ac.jp/>

問い合わせ窓口: 修学支援課



全学共通科目に関する卒業要件

注意事項

卒業に必要な科目や単位数は学部、学科、コース等によって違います。
ここでは学部別に全学共通科目の卒業要件を説明します。
学部開設科目の卒業要件の詳細は、各学部の修学案内を確認してください。

卒業要件表に記載している単位数の意味は以下のとおりです。

- ☒ () 付きで記載している単位は、上限数を示しています。
上限数までは、卒業要件単位として認定することができます。
(必修ではありません)
- ☒ 「○単位」の記載は、記載単位数は必修であり、それ以上の単位数を修得しても卒業要件に認定されないことを示します。
- ☒ 「○単位以上」の記載は、記載単位の修得が必要であり、余分に修得した単位数が卒業要件として認定されることを示します。

教育学部

チェック

ライフデザイン(1単位)、健康・スポーツ(2単位)、大学入門ゼミ(2単位)、情報リテラシーA・B(各1単位)は必修です。なお、ライフデザインは1単位、健康・スポーツは2単位までしか卒業要件として認められません。

チェック

主題科目は7単位以上を修得してください。

チェック

学問基礎科目の「法学A」は必修です。「教育学」は履修できません。
文系科目、理系科目から各1科目(各2単位)、合わせて3科目(6単位)以上を修得してください。
実験科目(地学P、物理学P、化学P、生物学P)を除き、同じ授業科目からは、1授業2単位まで卒業要件として認定します。

チェック

学びと生き方科目、主題科目、学問基礎科目、広範教養教育科目、高度教養教育科目の単位を合わせて、26単位以上を修得してください。

チェック

「学問への扉」「広範教養教育科目、高度教養教育科目」は各4単位まで卒業の単位として数えられます。

チェック

外国語科目は1種類6単位以上を修得してください。



【教育学部】(2022年度入学者適用)

区 分				卒 業 要 件 単 位 数								
				学校教育教員養成課程								
				幼児教育コース		小学校教育コース・ 中学校教育コース		小学校教育コース (特別支援教育分野)				
全 学 共 通 科 目	学びと 生き方 科目	生き方 科目	ライフデザイン	1単位		26 単 位 以 上	1単位		26 単 位 以 上	1単位		26 単 位 以 上
			健康・スポーツ	2単位			2単位			2単位		
	学び 科目	大学入門ゼミ	2単位		2単位		2単位					
		情報リテラシー	2単位		2単位		2単位					
		学問への扉	(4単位)		(4単位)		(4単位)					
	主題科目			7単位以上			7単位以上			7単位以上		
	学問基礎科目(文系科目)			2単位以上	6単位		2単位以上	6単位		2単位以上	6単位	
	学問基礎科目(理系科目)			2単位以上	以上		2単位以上	以上		2単位以上	以上	
	広範教養教育科目			(4単位)			(4単位)			(4単位)		
	高度教養教育科目											
	外国語 科目	英 ド イ ツ フ ラ ン ス 中 国 韓 国	語 語 語 語 語	1種類6単位以上		1種類6単位以上		1種類6単位以上				
小計				32 単 位 以 上		32 単 位 以 上		32 単 位 以 上				
学 部 開 設 科 目	専 門 科 目			109 単 位 以 上		103 単 位 以 上		104 単 位 以 上				
計				141 単 位 以 上		135 単 位 以 上		136 単 位 以 上				

(注1) ライフデザイン(1単位)、健康・スポーツ(2単位)、大学入門ゼミ(2単位)、情報リテラシーA・B(各1単位)は必修である。なお、ライフデザインは1単位、健康・スポーツは2単位までしか卒業要件として認められない。また、主題科目は 7 単位以上を修得すること。

(注2) 学問基礎科目について「法学A」が必修である。「教育学」は履修できない。同一授業科目からは、1授業2単位を上限として、卒業要件として認定する。ただし、実験科目(地学P、物理学P、化学P、生物学P)は上記上限から除く。文系科目、理系科目から各1科目(各2単位)、合わせて3科目(6単位)以上修得すること。

(注3) 学びと生き方科目、主題科目、学問基礎科目、広範教養教育科目、高度教養教育科目を合わせて26単位以上修得すること。「学問への扉」、「広範教養教育科目、高度教養教育科目」については、それぞれ()内の単位を上限とする。

(注4) 外国語科目は、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語からいずれか1種類6単位以上を修得すること。



法学部

チェック

ライフデザイン、大学入門ゼミ、情報リテラシーA・Bは必修科目です。
健康・スポーツ、学問への扉はそれぞれ()内の単位数以内が上限なので気をつけましょう。

チェック

主題科目は7単位以上ありますか？

チェック

学問基礎科目は文系科目2単位以上、理系科目2単位以上、合わせて6単位以上ありますか？同じ授業科目からは、卒業要件単位としては最大2授業(4単位)の履修が上限です。(→38 ページ)
認められない科目もあるので注意してください。(→39 ページ)

チェック

広範教養教育科目、高度教養教育科目は合わせて()内の単位数以内が上限なので気をつけましょう。

チェック

学びと生き方科目、主題科目、学問基礎科目、広範教養教育科目、高度教養教育科目の単位を合わせると、24 単位以上ありますか？

チェック

外国語科目は、既修(英語)・初修のどちらかひとつが6単位以上、もうひとつが4単位以上ありますか？



【法学部】(2022年度入学者適用)

区 分				卒 業 要 件 単 位 数					
全 学 共 通 科 目	学びと 生き方 科目	生き方 科目	ライフデザイン	1単位		24 単位以上	34 単位以上		
			健康・スポーツ	(2単位)					
		学び 科目	大学入門ゼミ	2単位					
			情報リテラシー	2単位					
			学問への扉	(4単位)					
	主題科目			7単位以上					
	学問基礎科目(文系科目)			2単位以上	6単位以上				
	学問基礎科目(理系科目)			2単位以上					
	広範教養教育科目			(4単位)					
	高度教養教育科目								
	外国語 科目	既 修 外 国 語		6又は4単位		10 単位以上			
初 修 外 国 語		1種類4又は6単位							
学 部 開 設 科 目	必 修 科 目(専門科目)			6単位		94 単位以上			
	選 択 必 修 科 目(専門科目)			16 単位以上					
	選 択 科 目(専門科目)			30 単位以上					
	自 由 科 目 (専門科目および専門基礎科目)			42 単位以上 (専門基礎科目4単位以上の履修を推奨する)					
合 計				128 単位以上					

(注1) ライフデザインは1単位しか卒業要件単位として認められない。大学入門ゼミ2単位および情報リテラシー2単位を修得しなければならない。健康・スポーツ、学問への扉は()内の単位数を上限として、外国語科目を除いた全学共通科目の卒業要件単位数24単位の中に含めることができる。

(注2) 主題科目については、7単位以上を修得しなければならない。卒業要件を超えて修得した単位は、外国語科目を除いた全学共通科目の卒業要件単位数24単位の中に含めることができる。

(注3) 学問基礎科目については、文系科目2単位以上、理系科目2単位以上、合わせて6単位以上を修得しなければならない。同一学問基礎科目からは、卒業要件単位としては最大2授業(4単位)の履修を上限とする。卒業要件を超えて修得した単位は、外国語科目を除いた全学共通科目の卒業要件単位数24単位の中に含めることができる。

(注4) 広範教養教育科目、高度教養教育科目については、合わせて()内の単位数を上限として、外国語科目を除いた全学共通科目の卒業要件単位数24単位の中に含めることができる。

(注5) 初修外国語は、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語からいずれか1種類4又は6単位以上を修得しなければならない。



経済学部

チェック

「ライフデザイン」、「大学入門ゼミ」、「情報リテラシーA・B」は必修科目です。必ず履修しましょう。

チェック

主題科目は7単位以上ありますか？

チェック

学問基礎科目は文系2単位以上、理系2単位以上、合わせて6単位以上ありますか？認められない科目もあるので注意してください。(→39 ページ)

チェック

学問基礎科目は、同一の授業科目(例えば「歴史学」)からは2つ(例えば「歴史学A」、「歴史学B」)までしか修得できません。この例でいうと、「歴史学C」を修得しても卒業要件単位には認められません。

チェック

「健康・スポーツ」、「学問への扉」、「広範教養教育科目、高度教養教育科目」は()内の単位数までしか履修できません。

チェック

主題科目、学問基礎科目(文系科目)、(理系科目)、外国語科目で、それぞれの卒業要件単位数を超えて修得した単位は、全学共通科目の卒業要件単位に数えられます。

チェック

外国語科目は、既修・初修のどちらかひとつが6単位以上、もうひとつが4単位以上ありますか？



【経済学部】(2022年度入学者適用)

区 分				卒業要件単位数		
全 学 共 通 科 目	学びと 生き方 科目	生き方	ライフデザイン	1単位(注1)		32 単位 以上
		科目	健康・スポーツ	(2単位)(注2)		
		学び科目	大学入門ゼミ	2単位		
			情報リテラシー	2単位		
			学問への扉	(4単位)(注2)		
	主題科目			7 単 位 以 上 (注 3)		
	学問基礎科目(文系科目)			2単位以上	6単位以上(注3)	
	学問基礎科目(理系科目)			2単位以上		
	広範教養教育科目			(4単位)(注2)		
	高度教養教育科目					
外国語 科目	既修外国語		6又は4単位	10 単位 以上 (注3)(注4)		
	初修外国語		1種類4又は6単位			
学 部 開 設 科 目	必修科目		プロゼミナール	2単位		92 単位 以上
			演 習	4単位		
			卒業論文	4単位		
	選択科目	学部基礎科目	経済系	8単位以上		
			経営系	8単位以上		
			統計・調査系	6単位以上		
		学部専門科目	経済・政策分析	4単位以上		
			会計・ファイナンス	4単位以上		
			経営・イノベーション	4単位以上		
			観光・地域振興	4単位以上		
			グローバル社会経済	4単位以上		
		コース専門科目(自コースに限る)		20 単位 以上		
	自由科目(注5)(注6)(注7)			20 単位 以上		
合 計			1 2 4 単 位 以 上			

(注1)ライフデザインは1単位しか履修できない。

(注2)「健康・スポーツ」、「学問への扉」、「広範教養教育科目、高度教養教育科目」は()内の単位数までしか履修できない。

(注3)主題科目、学問基礎科目(文系科目)、(理系科目)及び外国語科目でそれぞれの卒業要件単位数を超えて修得した単位は、全学共通科目の卒業要件単位数32単位に加えることができる。

(注4)既修外国語(英語)と1種類の初修外国語の2種類の外国語科目のうち、いずれか一方を6単位以上、他方を4単位以上修得しなければならない。

(注5)自コースでないコース専門科目の単位は、学部開設科目の自由科目に加えることができる。

(注6)学部基礎科目、学部専門科目及びコース専門科目で卒業に要する単位数を超えて修得した単位は、学部開設科目の自由科目に加えることができる。

(注7)他学部の単位互換科目で修得した単位数は、16単位まで学部開設科目の自由科目として卒業要件単位数に認定する。他大学の単位互換科目で修得した単位数は、8単位まで学部開設科目の自由科目として卒業要件単位数として認定する。資格試験による単位の認定も他学部や他大学の科目と同等に取り扱う。

【その他留意事項】

- ・高度教養教育科目として履修した他学部科目と、学部開設科目の自由科目として履修した他学部科目との読み替えは原則としてできない。履修登録時点での選択を、後で変えることができないので注意しておくこと。
- ・高度教養教育科目として一度単位修得した他学部科目を、再度学部開設科目の自由科目として履修することはできないし、学部開設科目の自由科目として単位を一度修得した他学部科目を高度教養教育科目として再度履修することもできない。なお、同一科目がカリキュラムの都合上別の科目名となってもこの原則が適用される。

医学部医学科

チェック

ライフデザイン(1単位)、健康・スポーツ(2単位)、大学入門ゼミ(2単位)、情報リテラシー(2単位)は必修科目です。

チェック

主題科目は6単位以上履修してください。
「学問への扉」、「学問基礎科目(理系科目)」は()内の単位数まで卒業の単位として数えられます。

チェック

学問基礎科目(文系科目)は2単位以上ありますか？認められない科目もあるので注意してください。同じ授業科目から2授業までは履修できます。(→39 ページ)

チェック

学問への扉、主題科目、学問基礎科目、広範教養教育科目、高度教養教育科目を合わせて15単位以上ありますか？

チェック

外国語科目は、既修外国語(英語)5単位以上(1年次では4単位以上)、初修外国語4単位以上ありますか？

1年次で全単位を修得していないと、2年次以降に留年する可能性があります。2年次になると医学部キャンパスでの必修科目の授業が毎日あるため幸町キャンパスの授業を受けることは難しくなります。全学共通科目で必要とされるすべての単位を1年次のうちに修得するようにしましょう。(2年次で受ける英語と医療と法は除く。)



【医学部医学科】(2022年度入学者適用)

区 分				卒 業 要 件 単 位 数		
全 学 共 通 科 目	学びと 生き方 科目	生き方 科目	ライフデザイン	1単位		31単位以上
			健康・スポーツ	2単位		
		学び 科目	大学入門ゼミ	2単位		
			情報リテラシー	2単位		
			学問への扉	(3単位)	15単位以上	
	主題科目		6単位以上			
	学問基礎科目(文系科目)		2単位以上			
	学問基礎科目(理系科目)		(2単位)			
	広範教養教育科目		2単位以上			
	高度教養教育科目					
	外国語 科目	既修外国語(英語)		5単位以上		
		初修外国語		4単位以上		
学 部 開 設 科 目	専門基礎科目			160 単位以上		
	専門科目					
計				191 単位以上		

(注1) 全学共通科目で必要とされるすべての科目を原則として1年次で受講すること。(2年次で受講する既修外国語(英語)及び高度教養教育科目(医療と法)は除く。)

(注2) ライフデザインは、1単位しか履修できない(必修)。さらに主題科目は6単位以上修得しなければならない。学問への扉、学問基礎科目(理系科目)は()内の単位数を上限として卒業要件単位数の単位として認定する。

(注3) 学問基礎科目(文系科目)は、2単位以上を修得しなければならない。1つの授業科目の中から2授業まで履修できる。

(注4) 学問への扉、主題科目、学問基礎科目、広範教養教育科目、高度教養教育科目を合わせて15単位以上修得すること。高度教養教育科目、広範教養教育科目は、2年次で「医療と法」が必修である。

(注5) 主題科目、学問基礎科目(文系科目)、広範教養教育科目、高度教養教育科目について卒業要件単位数を超えて修得した単位数は、卒業要件単位数15単位以内の単位として認定する。

(注6) 健康・スポーツ2単位、大学入門ゼミ2単位と情報リテラシー2単位を修得しなければならない。

(注7) 既修外国語(英語)については、1年次で英語4単位、2年次で英語1単位を修得すること。

(注8) 初修外国語は、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語からいずれか1科目4単位以上を修得しなければならない。



医学部看護学科

チェック

ライフデザイン(1単位)、健康・スポーツ(2単位)、大学入門ゼミ(2単位)、情報リテラシー(2単位)は必修科目です。

チェック

主題科目は5単位以上履修してください。
「学問への扉」、「広範教養教育科目、高度教養教育科目」は()内の単位数まで卒業の単位として数えられます。

チェック

学問基礎科目は文系科目2単位以上、理系科目2単位以上ありますか？学問基礎科目「看護学」は履修できません。同じ授業科目からは1授業しか履修できません。(→39、40 ページ)

チェック

学問への扉、主題科目、学問基礎科目、広範教養教育科目、高度教養教育科目の単位を合わせると、15単位以上ありますか？

チェック

外国語科目は、既修外国語6単位以上(1年次では4単位以上)ありますか？

2年次までに全単位を修得していないと3年次に進級できません。2年次になると医学部キャンパスでの必修科目が多くなります。養護教諭免許取得を希望する学生は、学問基礎科目の「法学A」(2単位)の修得が必要です。



【医学部看護学科】(2022年度入学者適用)

区 分				卒 業 要 件 単 位 数		
全 学 共 通 科 目	学びと 生き方 科目	生き方	ライフデザイン	1単位		28 単位以上
		科目	健康・スポーツ	2単位		
	生き方 科目	学び 科目	大学入門ゼミ	2単位		
			情報リテラシー	2単位		
			学問への扉	(4単位)	15 単位以上	
	主題科目		5単位以上			
	学問基礎科目(文系科目)		2単位以上			
	学問基礎科目(理系科目)		2単位以上			
	広範教養教育科目		(4単位)			
	高度教養教育科目					
	外国語 科目	既修外国語(英語)		6単位以上		
学 部 開 設 科 目	専門基礎科目			100 単位以上		
	専門科目					
計				128 単位以上		

(注1) ライフデザインは、原則として1年次で受講し、1単位しか履修できない(必修)。さらに主題科目は5単位以上修得しなければならない。「学問への扉」、「広範教養教育科目、高度教養教育科目」は()内の単位数を上限として卒業要件単位数の単位として認定する。

(注2) 学問基礎科目については、1年次、2年次で文系科目2単位以上、理系科目2単位以上を修得しなければならない。
ただし、1つの授業科目の中から複数の授業を履修することはできない。

(注3) 1年次で、健康・スポーツ2単位、大学入門ゼミ2単位と情報リテラシー2単位を修得しなければならない。

(注4) 既修外国語(英語)については、1年次で4単位、2年次で2単位を修得すること。



医学部臨床心理学科

チェック

ライフデザイン(1単位)、健康・スポーツ(2単位)、大学入門ゼミ(2単位)、情報リテラシー(2単位)は必修科目です。

チェック

主題科目は5単位以上履修してください。
学問への扉は()内の単位数まで卒業の単位として数えられます。

チェック

学問基礎科目(文系科目)は6単位以上、学問基礎科目(理系科目)は4単位以上ありますか？認められない科目もあるので注意してください。同じ授業科目からは1授業しか履修できません。(→39、40 ページ)

チェック

学問への扉、主題科目、学問基礎科目、広範教養教育科目、高度養教育科目を合わせて19単位以上ありますか？

チェック

外国語科目は、既修外国語(英語)6単位以上(1年次では4単位以上)、初修外国語4単位以上ありますか？

1年次で全単位を修得していないと、2年次以降に留年する可能性があります。2年次になると医学部キャンパスでの必修科目の授業が毎日あるため幸町キャンパスの授業を受けることは難しくなります。全学共通科目で必要とされるすべての単位を1年次のうちに修得するようにしましょう。(2年次で受ける英語及び高度教養教育科目・広範教養教育科目の「医療と法」は除く。)



【医学部臨床心理学科】(2022年度入学者適用)

区 分				卒 業 要 件 単 位 数		
全 学 共 通 科 目	学びと 生き方 科目	生き方	ライフデザイン	1単位		36 単位以上
		科目	健康・スポーツ	2単位		
	学び 科目	学び 科目	大学入門ゼミ	2単位		
			情報リテラシー	2単位		
			学問への扉	(2単位)	19単位以上	
	主題科目		5単位以上			
	学問基礎科目(文系科目)		6単位以上			
	学問基礎科目(理系科目)		4単位以上			
	広範教養教育科目		2単位以上			
	高度教養教育科目					
	外国語 科目	既修外国語(英語)		6単位以上		
		初修外国語		4単位以上		
学 部 開 設 科 目	専門基礎科目			98 単位以上		
	専門科目					
計				134 単位以上		

(注1) ライフデザインは、原則として1年次で受講し、1単位しか履修できない(必修)。さらに主題科目は5単位以上修得しなければならない。学問への扉は()内の単位数を上限として卒業要件単位数の単位として認定する。

(注2) 学問基礎科目については、「教育学」、「生物学C」、「看護学」を必修とし、文系科目6単位以上、理系科目4単位以上を修得しなければならない。ただし、1つの授業科目の中から複数の授業を履修することはできない。

(注3) 学問への扉、主題科目、学問基礎科目、広範教養教育科目、高度教養教育科目を合わせて19単位以上修得すること。高度教養教育科目は、2年次で「医療と法」が必修である。

(注4) 1年次で、健康・スポーツ2単位、大学入門ゼミ2単位と情報リテラシー2単位を修得しなければならない。

(注5) 既修外国語(英語)については、1年次で4単位、2年次で2単位を修得すること。

(注6) 初修外国語は、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語からいずれか1科目4単位以上を修得しなければならない。

創造工学部

チェック

ライフデザインは必修です。主題科目は7単位以上ありますか？
ただし、ライフデザインは1科目だけしか履修できません。

チェック

学問基礎科目は文系科目、理系科目でそれぞれ4単位以上ありますか？修得することが望ましい科目、認められない科目もあるので注意してください。同じ授業科目の授業は、2授業(4単位)までしか卒業要件に入れられません。(→39 ページ)

チェック

「学問への扉」、「健康・スポーツ」、「広範教養教育科目、高度教養教育科目」はそれぞれ()内の単位数まで卒業の単位として数えられます。
大学入門ゼミと情報リテラシーA・Bは必修です。第1年次に単位を修得しましょう。

チェック

学びと生き方科目、主題科目、学問基礎科目、高度教養教育科目、広範教養教育科目、初修外国語の単位を合わせると、26単位以上ありますか？

チェック

外国語科目は、既修外国語6単位以上ありますか？



【創造工学部】(2022年度入学者適用)

区 分				卒 業 要 件 単 位 数		
全 学 共 通 科 目	学びと 科目	生き方	ライフデザイン	1単位	26 単位以上	
			健康・スポーツ	(2単位)		
	生き方 科目	学び 科目		大学入門ゼミ		2単位
				情報リテラシー		2単位
				学問への扉		(6単位)
	主題科目			7単位以上		
	学問基礎科目(文系科目)			4単位以上		
	学問基礎科目(理系科目)			4単位以上		
	広範教養教育科目			(6単位)		
	高度教養教育科目					
	外国語 科目	初修外国語		(1種類)(4単位)		
既修外国語		6単位以上				
小 計				32 単位以上		
区 分				創 造 工 学 科		
学 部 開 設 科 目	共通 科目	倫理		1単位	19 単位以上	
		コミュニケーション能力		3単位以上		
		デザイン思考能力		4単位以上		
		リスクマネジメント能力		3単位以上		
		数理的基礎能力		8単位以上		
		多角的思考能力				
	専門	コース専門科目		60 単位以上		
	卒業研究・卒業制作			8単位		
	自 由 科 目			9単位以上		
	小 計			96 単位以上		
	合 計				128 単位以上	

(注1) 主題科目については、ライフデザインの1単位に加えて、主題科目から7単位以上を修得しなければならない。ただし、ライフデザインは1科目だけしか履修できない。
 なお、防災・危機管理コースについては、主題科目の防災リテラシー養成講座(災害を知る)A・B、防災コンピテンシー養成講座(災害に備える)を必修科目としているので、第1年次に修得すること。

(注2) 主題科目及び学問基礎科目(文系科目)・(理系科目)でそれぞれの卒業要件単位数を超えて修得した単位は、卒業要件単位数26単位内の単位として認定する。

(注3) 大学入門ゼミと情報リテラシーA・Bは第1年次に修得すること。

(注4) 「学問への扉」、「健康・スポーツ」、「広範教養教育科目、高度教養教育科目」及び「初修外国語」については、()内の単位数を上限として卒業要件単位数26単位内の単位として認定する。

(注5) 学問基礎科目については、推奨科目(数学・地学・物理学・化学・生物学)から4単位以上修得することが望ましい。ただし、同一授業科目の授業は2授業(4単位)までしか卒業要件に入れられないので注意すること。('11. 学問基礎科目の履修方法」参照)

(注6) 造形・メディアデザインコースにおいては、学部開設科目の共通科目のうち、デザイン思考能力の卒業要件単位数を超えて修得した単位数をコース専門科目の単位数として算入することができる。

(注7) 防災・危機管理コースにおいては、学部開設科目の共通科目のうち、リスクマネジメント能力の卒業要件単位数を超えて修得した単位数をコース専門科目の単位数として算入することができる。

農学部

チェック

ライフデザインは必修科目です。1科目しか履修できません。

チェック

主題は7単位以上ありますか？

チェック

大学入門ゼミと情報リテラシーA・Bは必修科目です。

チェック

学問基礎科目は、文系科目2単位以上、理系科目4単位以上ありますか？必修科目の化学Bと生物学Bを選んでいますか？(→39 ページ)

チェック

「学問への扉」、「健康・スポーツ」、「広範教養教育科目、高度教養教育科目」、「初修外国語」は、修得した場合、それぞれ()内の単位数まで卒業の単位として認められます。

チェック

学びと生き方科目、主題科目、学問基礎科目、広範教養教育科目、高度教養教育科目、初修外国語の単位を合わせると、26単位以上ありますか？

チェック

外国語科目は、卒業時までには既修外国語6単位以上必要です。



【農学部】(2022年度入学者適用)

区 分				卒 業 要 件 単 位 数				
全 学 共 通 科 目	学びと 科目	生き方	ライフデザイン	1単位			26 単位以上	
		科目	健康・スポーツ	(2単位)				
	生き方 科目	学び 科目	大学入門ゼミ	2単位				
			情報リテラシー	2単位				
			学問への扉	(4単位)				
	主題科目			7単位以上				
	学問基礎科目(文系科目)			2単位以上				
	学問基礎科目(理系科目)			4単位以上				
	広範教養教育科目			(4単位)				
	高度教養教育科目							
	外国語 科目	初修外国語		(1種類4単位)				
既修外国語(英語)		6単位以上						
小 計				32 単位以上				
区 分				応用生物科学科				
				応用生命 科学コース	生物生産 科学コース	環境科学 コース	生物資源 機能化学 コース	食品科学 コース
学 部 開 設 科 目	導入科目		必修科目		8単位			
	共通基礎科目	必修科目		3単位				
		選択科目		16 単位以上				
	共通展開科目		選択科目		3単位以上			
	コース専門科目	必修科目		24 単位	22 単位	24 単位	24 単位	24 単位
		選択科目		16 単位以上				
		自由科目		[22 単位]	[24 単位]	[22 単位]	[22 単位]	[22 単位]
小 計				92 単位以上				
合 計				124 単位以上				

- (注1) 全学共通科目のうち、()の付いた単位を修得した場合、()内の単位数を上限として卒業要件単位として認定する。
- (注2) 学問基礎科目(理系科目)については、化学B(イまたはロ)および生物学B(イまたはロ)を修得しなければならない。なお化学Dは化学Bと内容が重複するので卒業要件単位として認定しない。
- (注3) 主題科目、学問基礎科目(文系科目)・(理系科目)でそれぞれの卒業要件単位数を超えて修得した単位は、全学共通科目の卒業要件単位として認定する。
- (注4) 学部開設科目のうち、共通基礎科目・共通展開科目・コース専門科目の選択科目でそれぞれの卒業要件単位数を超えて修得した単位もコース専門科目の自由科目として認定する。自由科目は、[]内の単位数を上限として認定する。
- (注5) 特別講義は、コース専門科目の自由科目として、学部開設科目の卒業要件単位に認定する。
- (注6) 教職科目は、卒業要件単位に認定しない。



全学共通科目の履修について

1. 学期等について

本学は、1年間(学年)を第1学期と第2学期の2つの学期に分けています。修学案内では、便宜上、4月からの学期である第1学期を「前期」、10月からの学期である第2学期を「後期」と呼びます。

全学共通科目では、セメスター型科目とクォーター型科目が混在します。セメスター型科目とは、前期あるいは後期の期間を一つのまとまりとして開講される科目です。クォーター型科目とは、前期あるいは後期を、それぞれ前半と後半に分け、その期間を一つのまとまりとして開講される科目です。クォーター型科目の授業は8週で完結します。クォーター型科目が開講される各期間を以下のように呼びます。

前期前半→第1クォーター(第1Q)

前期後半→第2クォーター(第2Q)

後期前半→第3クォーター(第3Q)

後期後半→第4クォーター(第4Q)

2. 開講パターンについて

科目の性質に合わせて、以下のパターンで授業を開講します。詳細は、「3. 単位制度」で確認してください。

クォーター型科目	ライフデザイン 学問への扉 主題科目(主題、特別主題の一部) 情報リテラシー 広範教養教育科目の一部 高度教養教育科目の一部
セメスター型科目	主題科目(特別主題の一部) 学問基礎科目 大学入門ゼミ 外国語科目 健康・スポーツ 広範教養教育科目の一部 高度教養教育科目の一部

3. 単位制度

学問への扉			1単位	週1コマ×8週＋自学自習	
大学入門ゼミ			2単位	週1コマ×15週＋自学自習	
情報リテラシー			1単位	週1コマ×8週＋自学自習	
ライフデザイン			1単位	週1コマ×8週＋自学自習	
健康・スポーツ			1単位	週1コマ×15週＋自学自習 集中講義(15コマ)＋自学自習	
主題科目			1単位	週1コマ×8週＋自学自習	
			2単位	週1コマ×15週＋自学自習 集中講義(15コマ)＋自学自習	
学問基礎科目		講義	2単位	週1コマ×15週＋自学自習 集中講義(15コマ)＋自学自習	
		実験	2単位	週2コマ×15週＋自学自習	
外国語科目	既修	Communicative English I、II	2単位	週1コマ×15週＋自学自習	
		Communicative EnglishⅢ、Ⅳ	1単位	週1コマ×15週＋自学自習	
		Academic English I、II	1単位	週1コマ×15週＋自学自習	
	初修	ドイツ語 I・II、フランス語 I・II、 中国語 I・II、韓国語 I・II	2単位	週2コマ×15週＋自学自習	
		ドイツ語Ⅲ、フランス語Ⅲ、 中国語Ⅲ、韓国語Ⅲ、 ドイツ語会話Ⅲ、フランス語会話Ⅲ 中国語会話Ⅲ、韓国語会話Ⅲ	1単位	週1コマ×15週＋自学自習	
	日本語等	日本語 I・II・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ	1単位	週1コマ×15週＋自学自習	
		日本事情 I・II	2単位	週1コマ×15週＋自学自習	
		初級日本語 I・II	1単位	週2コマ×8週＋自学自習	
		初級日本事情 I・II	2単位	週1コマ×15週＋自学自習	
広範教養教育科目		広範教養主題科目	1単位	週1コマ×8週＋自学自習 集中講義(8コマ)＋自学自習	
			2単位	週1コマ×15週＋自学自習 集中講義(15コマ)＋自学自習	
高度教養教育科目		高度教養主題科目	1単位	週1コマ×8週＋自学自習 集中講義(8コマ)＋自学自習	
			2単位	週1コマ×15週＋自学自習 集中講義(15コマ)＋自学自習	
		上級英語(Study Abroad)		2単位	事前指導＋海外研修＋自学自習
		西洋古典語		1単位	週1コマ×15週＋自学自習

大学の講義室等における授業時間と、授業時間外の自学自習(予習・復習等)を合わせた45時間で1単位です。

4. 学生による履修登録

セメスター型科目は、前期及び後期の授業開始前の履修登録期間に履修登録を行います。年2回の登録です。

クォーター型科目は、第1Q・第2Q・第3Q・第4Qのそれぞれのクォーター授業開始前の履修登録期間に履修登録を行います。年4回の登録です。

また、履修登録予備日を設けています。履修登録予備日とは、抽選に漏れた学生や特段の事情により履修登録できなかった学生が履修登録できる日です。必ずこの日に履修状況を確認してください。

<2022年度履修登録期間>

●セメスター型科目

前期	履修登録期間	4月 1日 8時半から6日 13時まで
	履修登録予備日	4月 7日 8時半から17時まで
後期	履修登録期間	9月15日 8時半から21日 13時まで
	履修登録予備日	9月22日 8時半から17時まで

●クォーター型科目

第1Q	履修登録期間	4月 1日 8時半から6日 13時まで
	履修登録予備日	4月 7日 8時半から17時まで
第2Q	履修登録期間	5月26日 8時半から31日 13時まで
	履修登録予備日	6月 1日 8時半から17時まで
第3Q	履修登録期間	9月15日 8時半から21日 13時まで
	履修登録予備日	9月22日 8時半から17時まで
第4Q	履修登録期間	11月18日 8時半から24日 13時まで
	履修登録予備日	11月25日 8時半から17時まで

集中講義の履修登録は、掲示板で確認してください。

5. 履修登録取消

下記の期間、履修登録済みの科目について取消申請ができます。全学共通科目の履修取消については、所属学部の学務係を通じて申請してください。申請が認められたら、所属学部の学務係が申請した科目の履修登録の削除を行います。なお、履修の追加及び変更はできません。

<2022年度履修登録取消申請期間>

●セメスター型科目

前期	4月15日～21日
後期	10月11日～17日

●クォーター型科目

第1Q	4月15日～21日
第2Q	6月16日～22日
第3Q	10月11日～17日
第4Q	12月12日～16日

6. 履修者抽選

履修希望者過多の場合は、教務システムによる抽選が履修登録期間後から履修登録予備日までの間に自動的に行われます。同一時間帯(例:月曜 1 限)に開講される科目を第1希望から第3希望まで選択できます。抽選結果は、履修登録予備日の8時半から公開されます。その日に必ず確認してください。履修登録追加の希望がある場合は各自追加の登録を行ってください。

抽選対象科目	ライフデザイン 学問への扉 主題科目 学問基礎科目 健康・スポーツ 広範教養教育科目 高度教養教育科目
--------	---

7. 事務による履修登録

必修科目の中には、事務的に一括履修登録する科目があります。これらの科目は、抽選対象外の科目となります。また、学部によっては、以下の科目以外にも一括履修登録する科目がありますので、掲示板等で確認してください。

非抽選科目 (事務で一括登録)	大学入門ゼミ 情報リテラシー 外国語科目
--------------------	----------------------------

ネクストプログラムに関しては、この限りではありませんので、ガイダンスや掲示で確認してください。

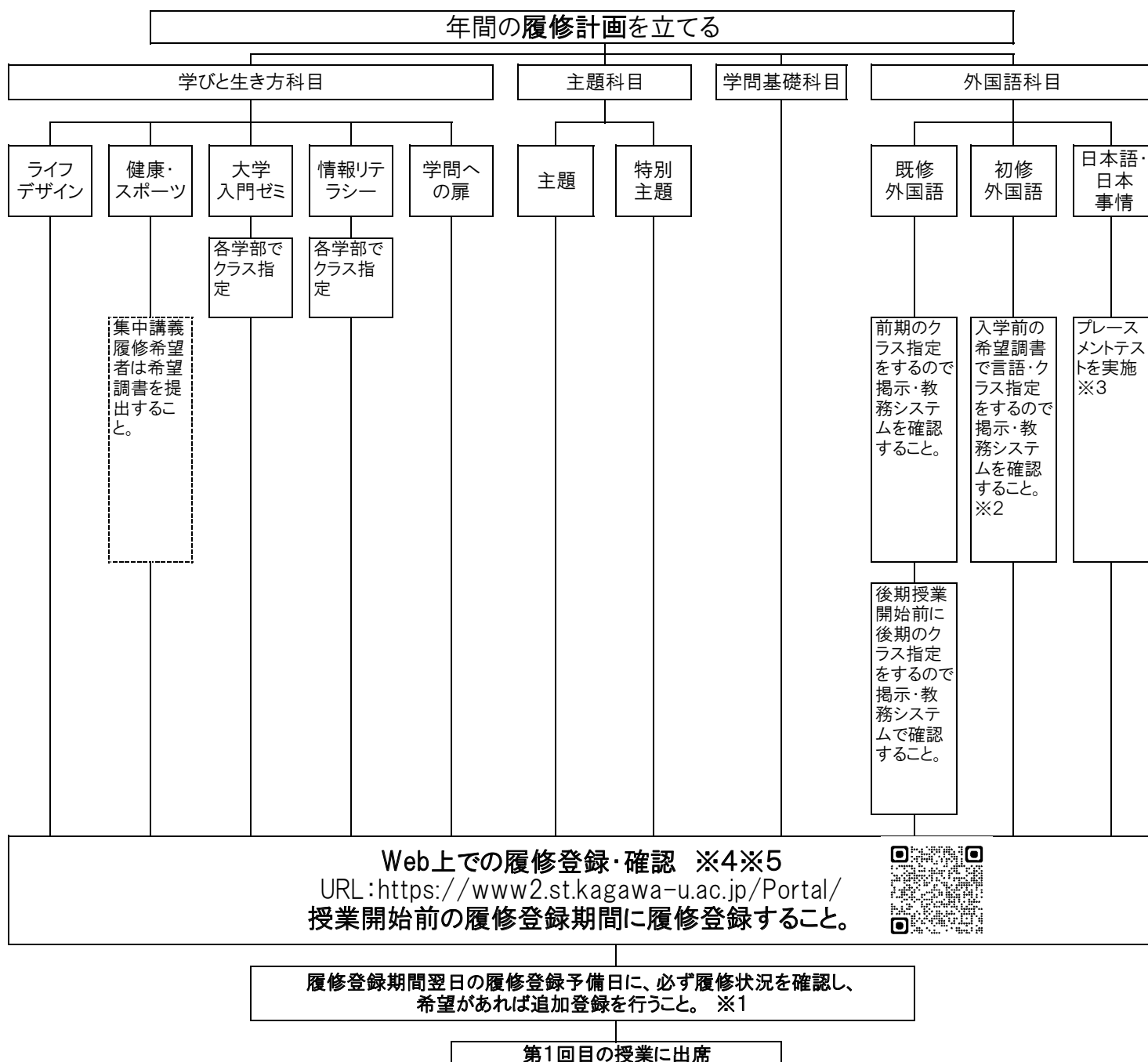
8. 単位修得に関する注意事項

以下の場合、単位を修得することができません。注意しましょう。

- ① 同じ時間に二つ以上の授業を受講してしまった。
- ② 一度単位修得した授業を、もう一度履修した。
- ③ 一つの授業において3分の2以上の出席がなかった。



9. 履修の手続き



- ※1 学問への扉、ライフデザイン、健康・スポーツ、主題科目、学問基礎科目、広範教養教育科目、高度教養教育科目については、履修希望者過多の場合、教務システムにより自動的に抽選が行われますので、履修登録予備日には必ず確認しましょう。
- ※2 特定の外国語に第一希望が集中した場合は、抽選により第一希望の言語を履修できないこともあります。
初修外国語が必修ではない創造工学部生・農学部生等が履修を希望する場合は、各外国語の履修方法をシラバス及び掲示で確認して、受講してください。
- ※3 日本語・日本事情の科目は、留学生向けの科目です。学部生以外の留学生は、受講するためにプレースメントテストを受けてください。
- ※4 Web履修登録システムのホームページにアクセスし、履修する授業科目の登録を行ってください。学外からもアクセス可能です。
履修登録を終えたら、必ず「履修登録確認表」をプリントアウトし、保管してください。
eラーニング科目については、時間外講義一覧表(別冊子「全学共通科目開講科目表及び時間割」)を参照してください。
- ※5 履修登録期間後、履修登録取消申請期間を設けています。詳細は30ページを参考にしてください。

●香川大学教務システム(Dream Campus)について

Web 上に、学生の個人ページがあります。香川大学HPからアクセスしてください。

「トップ画面」→「学生生活・就職」→「授業、履修」→「履修登録(教務システム(DreamCampus))」

(教務システムURL: <https://www.kagawa-u.ac.jp/campus-life/about-class/system/>)

◇ 履修科目の登録

学外ネットワークからも履修登録ができます。



◇ 休講・補講などの情報閲覧

学生個々の Web ページで、休講、補講、講義連絡等、各自に必要な情報だけ確認できます。

◇ 閲覧方法

Web ページはモバイルでも閲覧することができます。情報を携帯電話や自宅のパソコンのメールアドレスに自動転送することもできます。

◇ Dream Campus(Web 登録)のパスワードを忘れた場合は、学生証を持って、以下窓口にお問い合わせください。

■窓口

幸町	南 5 号館 1 階 情報メディアセンター事務室
医学部	基礎臨床研究棟 2 階 情報ネットワーク管理室
創造工学部	6 号館(総合研究棟)4 階 管理室
農学部	A 棟 1 階 学務係

◇ 詳細は、入学時に配布された『Dream Campus 学生用マニュアル』をご覧ください。

●その他履修登録の注意事項

◇ 集中講義の履修登録方法等は、掲示でお知らせします。科目名等は、別冊子「全学共通科目開講科目表及び時間割」の集中講義日程を参照してください。

◇ 履修登録のない科目は、履修の意志がないものとし、受講できません。

教務システム(Dream Campus)で授業担当教員からのメッセージを確認しましょう。



● 掲示について

全学共通科目に関する周知は、香川大学 Moodle・Dream Campus・大学ホームページ・香川大学 mail によって行います。定期試験や追・再試験の日程、合否判定、休講や教室変更、授業に関してのお知らせなど、大学からの大切な情報を見落とさないように注意してください。

◇ 香川大学 Moodle 全学共通科目掲示板



掲示をチェックする習慣をつけましょう。

レポートボックスへは締切りを過ぎると提出できないので、気をつけてください。



● 全学共通科目レポートボックスについて

◇ 大学会館2F 修学支援課事務室向かいレポートボックス

全学共通科目に関する事務的な届出や、授業担当教員からレポートを事務のレポートボックスに提出するよう指示があった場合は、ここに提出してください。

◇ 提出受付時間

月～金 8:30～18:00(水は 17:15 まで)

土日祝日、夏季一斉休業及び年末年始は提出できません。



10. 学びと生き方科目の履修方法

● 学問への扉の履修方法について

◇全学部共通事項

学問基礎科目・主題科目等の学びの基礎となる科目です。1Qと2Qを中心に開講されています。必修ではありませんが、興味関心に合わせて1科目か2科目くらい、ぜひ履修してみましょう。

医学部医学科は3単位、医学部臨床心理学科は2単位、創造工学部は6単位、それ以外の学部学科は4単位までを卒業要件単位として認定します。

香川の歴史に興味があるので、香川県の話から大学での学びをスタートできそうな科目をひとつ選びました。



ずっと文系だったけれど、大学では理系のセンスも磨いておきたい！理系の入門によさそうな科目を選びました。

● 大学入門ゼミの履修方法について

◇全学部共通事項

1科目2単位必修です。

事務がクラス分けを行い履修登録します。教務システムでクラスの確認をし、受講してください。

● 情報リテラシーの履修方法について

◇全学部共通事項

「情報リテラシーA」

1科目1単位必修です。

事務がクラス分けを行い履修登録します。教務システムでクラスの確認をし、受講してください。

「情報リテラシーB」

1科目1単位必修のeラーニング科目です。

事務が履修登録を行います。課題の締切に注意して学習を進めてください。

● ライフデザインの履修方法について

◇全学部共通事項

1科目1単位必修です。1科目しか卒業要件に認められないので注意しましょう。

「人生とキャリア」「地域と生きる」のどちらから選択してもかまいません。

● 健康・スポーツの履修方法について

学部・学科		授業名／科目数	合計
教育学部	学籍番号奇数 (前期)	健康・スポーツ BⅠ の科目(ボールゲームⅠL) を1科目 健康・スポーツ AⅢの科目または 健康・スポーツ BⅢの科目 から1科目	2科目 (必修)
	学籍番号偶数 (後期)	健康・スポーツ BⅡ の科目(ボールゲームⅡL) を1科目 健康・スポーツ AⅢの科目または、 健康・スポーツ BⅢの科目 から1科目	
医学部(医学科・看護学科 ・臨床心理学科)		健康・スポーツ AⅠ・AⅡの科目 健康・スポーツコミュニケーションⅠMを1科目 健康・スポーツコミュニケーションⅡMを1科目	
法学部	健康・スポーツ BⅠ・BⅡ (うちボールゲームⅠL、ボールゲームⅡLを除く) 健康・スポーツ AⅢ 健康・スポーツ BⅢ の科目から履修		2単位 まで 履修可
経済学部			
創造工学部			
農学部			
		健康・スポーツ AⅢ及び健康・スポーツ BⅢの科目は、受 講者に余裕がある場合のみ履修可	

◇ 履修を希望する学生は、教務システムで履修登録を行い、授業に出席してください。

※ 各科目の定員は、概ね**48人程度**です。

※ 成績は、**出席状況、活動状況、運動技能、レポート等**を総合して評価されます。

◇ 集中講義の履修を希望する学生は、掲示をよく見て希望調書(ウェブ形式)を期限までに送信してください。

その後、掲示で履修科目の指定を確認し、履修しましょう。

11. 主題科目の履修方法

● 主題科目の履修方法について

◇全学部共通事項

主題科目は、領域(Ⅰ～Ⅳ)または特別主題(地域)、特別主題(数理・DS)いずれから選んでもOKです。

特別主題(地域)は、講義内容等により、講義型科目と実践型科目に分かれています。

主題科目はいろいろな履修パターンがあります。自分の好みの履修方法を考えてみましょう。



ひとつの領域について、いろいろな分野から学ぶため、私は全てを、領域Ⅲ「産業・技術・都市」から履修しました。



僕は、現代社会の課題を幅広く学ぶため、領域Ⅱ「思考・行動・生活」、領域Ⅳ「生命・環境・地球」、特別主題(地域)、特別主題(数理・DS)から選択しました。



理系の学部なので、主題科目では、文系学部の先生方の講義題目を領域Ⅰ「経済・社会・文化」、領域Ⅱ「思考・行動・生活」、特別主題(地域)を中心に選びました。

12. 学問基礎科目の履修方法

学問基礎科目は、学問内容により文系科目、理系科目に分類しています。文系科目、理系科目の修得単位は学部によって異なりますので、各学部の卒業要件表(11～27 ページ)に従って、修得してください。また、学部によって、学部の専門分野と近いために、履修できない科目があったり、学部での学習に必要な科目として履修が求められる科目があったりするので注意しましょう。

同一授業科目にある授業は、卒業要件単位としては、2授業4単位(必修科目・推奨科目を含む)の修得が上限となります(教育学部、医学部看護学科生及び医学部臨床心理学科生は、1授業のみです)。ただし、実験科目(地学P、物理学P、化学P、生物学P)を履修し、単位を修得した場合は上記上限数から除きます。



「教育学」は履修できません。
「法学A」は必修です。
実験科目を除き、同一授業科目からは1科目しか卒業要件になりません。

教育学部生の場合

「法学」「政治学」は卒業単位として計算されません。



法学部生の場合



「経済学」「経営学」「統計学」は履修できません。

経済学部生の場合

×のついた授業科目以外を選択してください。×のついた科目は卒業単位として計算されません。



医学部医学科生の場合



同じ授業科目からは1授業しか履修できません。
「看護学」は履修できません。

医学部看護学科生の場合

◎印のついた授業科目、「教育学」「生物学C」「看護学」を各2単位修得しましょう。
「心理学」は履修できません。



医学部臨床心理学科生の場合

創造工学部生は、○印のついた授業の中から4単位以上修得しましょう。「情報科学」は履修できません。



創造工学部生の場合



農学部生は、◎印のついた授業科目群から、「化学B」「生物学B」を各2単位修得しましょう。

農学部生の場合

各学部が定めた必修科目・推奨科目等の区別は次のとおりです。（2022年度入学者適用）
 （◎：必修科目、○：推奨科目、×：履修できない科目又は卒業要件に認定されない科目を示す。）

授業科目	文系・理系の別	必修科目・推奨科目等の別							
		教育学部	法学部	経済学部	医学部			創造工学部	農学部
					医学科	看護学科	臨床心理学科		
哲学	文系						○		
論理学	文系								
倫理学	文系						○		
芸術	文系								
心理学	文系						×		
社会学	文系						○		
教育学	文系	×					◎		
歴史学	文系						○		
文学	文系								
言語学	文系								
法学	文系	◎	×	*		*		*	*
政治学	文系		×						
経済学	文系			×					
経営学	文系			×			○		
数学	理系							○	
地学	理系							○	
物理学	理系							○	
化学	理系				×			○	◎
生物学	理系				×		◎	○	◎
地理学※	文系								
	理系								
統計学	理系			×					
情報科学	理系							×	
医学	理系				×				
看護学	理系					×	◎		
特別・複合領域	文系								
特別・複合領域	理系				◆			◆	◆

※ 地理学は、文系科目又は理系科目の何れか一方の卒業要件として認定される。

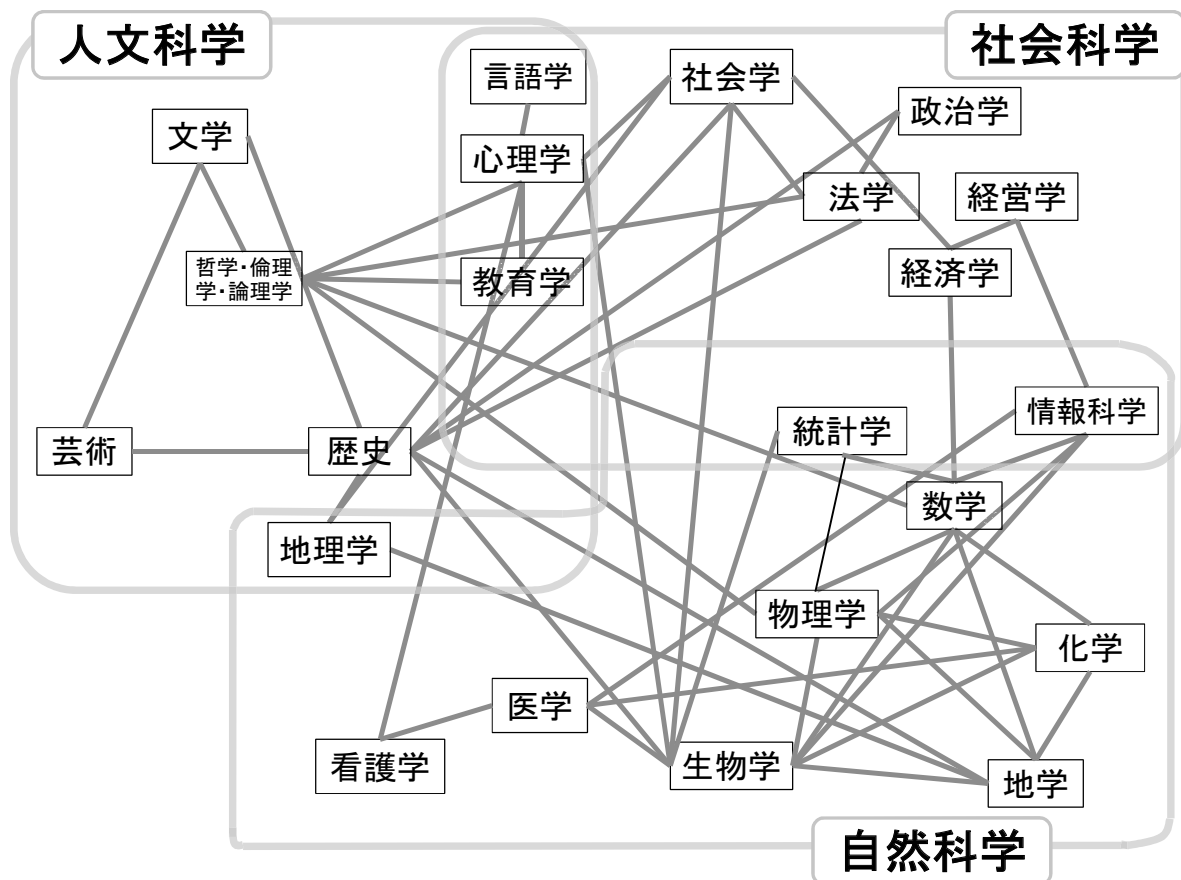
* 教員免許を取得する学生は、「法学A」を履修・修得する必要がある。
 （ただし、「法学A」以外の学部開設科目を指定している学部もあるため、詳細は各学部学務係に確認すること。）

◆ 「自然科学基礎実験」は履修できない。

（注1）教育学部生は、◎印のついた必修科目「法学A」を修得しなければならない。さらに文系科目2単位以上、理系科目2単位以上、合わせて6単位以上修得しなければならない。6単位を超えて修得した単位は、卒業要件単位数26単位以内の単位として認定する。ただし、実験・実習科目を除き、1つの授業科目の中から複数の授業を履修しても卒業要件にはならない。また、「教育学」は履修できない。

- (注2) 法学部生は、文系科目2単位以上、理系科目2単位以上、合わせて6単位以上修得しなければならない。6単位を超えて修得した単位は、卒業要件単位数24単位以内の単位として認定する。ただし、「法学」「政治学」は卒業単位として計算されない。
- (注3) 経済学部生は、文系科目2単位以上、理系科目2単位以上、合わせて6単位以上修得しなければならない。6単位を超えて修得した単位は、卒業要件単位数32単位に加えることができる。ただし、「経済学」「経営学」「統計学」は履修することができない。
- (注4) 医学部看護学科生は、学問基礎科目文系科目2単位以上、理系科目2単位以上を修得しなければならない。ただし、1つの授業科目の中から複数の授業を履修することはできない。また、「看護学」は履修することができない。
- (注5) 医学部臨床心理学科生は、◎印のついた必修科目「教育学」「生物学C」「看護学」を各2単位修得しなければならない。さらに文系科目4単位以上を修得し(臨床心理学科欄の○印のついた推奨科目から修得することが望ましい)、理系科目と合わせて10単位以上を修得しなければならない。ただし、1つの授業科目の中から複数の授業を履修することはできない。
- (注6) 創造工学部生は、創造工学部欄の推奨科目○印のついた授業科目から4単位以上修得することが望ましい。この単位を超えて修得した場合は、卒業要件単位数26単位以内の単位として認定する。
- (注7) 農学部生は、必修科目◎印のついた授業科目群から、「化学B」「生物学B」を各2単位修得しなければならない。

香川大学全学共通科目・学問分野相関図



みなさんが最初に履修する主題科目や学問基礎科目を決める際に、漠然としていて何を取ったらよいか分からないかもしれません。そこで、香川大学の全学共通で提供されている授業科目（主題・学問基礎）の関係を理解しやすいように、二種類の相関図を作ってみました。

●学問分野の相関関係に目を向けよう

主題科目、学問基礎科目の基礎として、香川大学では22の学問分野が設定されています（これは大きく、人文科学、社会科学、自然科学の3つのグループに分けられます）。まず見てほしいのが、上の、学問分野相関図です。この相関図を作った目的は2つあります。

1. 関心のある問題から関連する学問をたどる

まず一つ目の目的は、これらの3つのグループから幅広い知識を身につけることは大切なのですが、漠然といろいろな科目を取るのではなく、自分の関心のある問題を広げながら、授業科目を取って行ってほしいということです。主題などで扱う問題は様々な学問分野と結びついています。興味ある問題にぶつかったときに、それを他の学問から見るとどうなるだろう？というように、いろいろな学問を自分のなかで結びつけながら、とっていくと学問の面白さが分かるのではないかと思います。そのような自分の知識を問題と関連づけて広げる際に、上の学問分野相関図を参考にしてみてください。

2. 自分の専門と関連する学問をたどる

次に二つ目の目的は、自分の専門課程と他の学問がどのように結びついているかを考えながら、科目を取ってほしいということです。将来自分が学ぶ学問といま勉強している科目がどのように結びついているか知ること、その科目を学ぶモチベーションなどが上がると思います。このことの意図は、「自分の専門と関係のある学問しかとらない」ということではなく、「自分の専門から広げて、関係がありそうな科目はどんどん学んでいこう」ということをお勧めしているわけです。現代社会では、自分の専門しか分からないということでは、十分問題に対処できません。自分の専門知識を自分の専門とは異なる様々な文脈で活用できて初めて、本当の専門家になることができるのです。

●開講されている科目同士の相関関係に目を向けよう

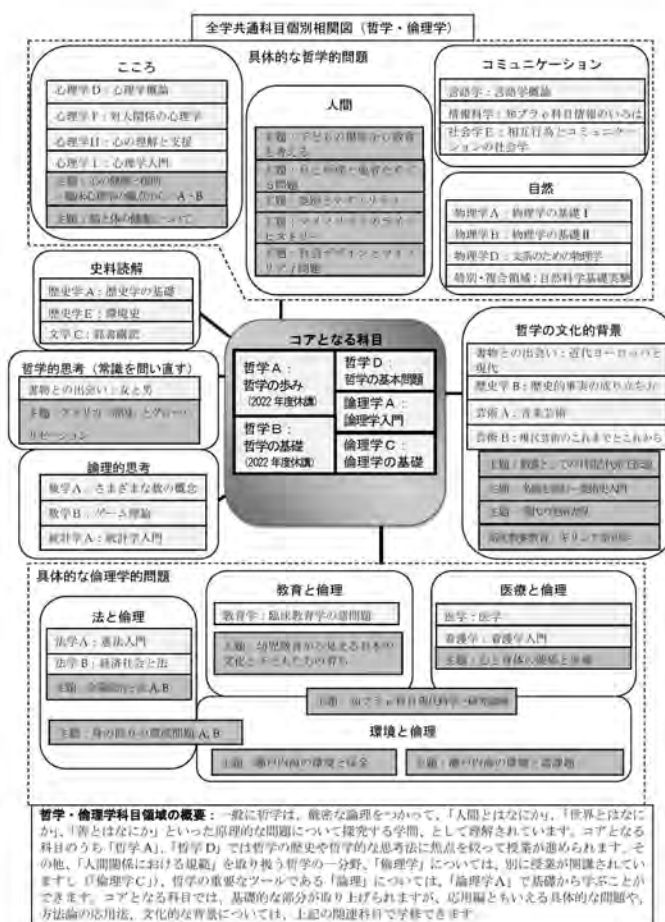
学問分野の相関関係が理解できたら、今度は、実際に開講されている科目の相関関係に目を向けてみましょう。そのために「全学共通科目・個別相関図」を使います。「全学共通科目開講科目表及び時間割」(31～53 ページ)に収録されています。学問分野ごとに作成されているので、まず自分の関心があるページを開いて、そこからどのように科目間の関係が広がっているか、見てみましょう。履修科目を決めるときに、相関図を使って自分の関心を深めていくことを期待しています。

個別(学問別)相関図の見方

1. まず、相関図の中央にある(コア)科目がその学問領域に属する授業科目です。たとえば、哲学・倫理学でしたら、哲学A、哲学B、哲学D、倫理学C、論理学Aの5つが哲学・倫理学に属する授業になります。

2. 次に中心にある(コア)科目を取り囲むグループに注目してください。いくつかのグループに分類されています。これらがその学問領域に関係あるグループになります。そのグループはテーマで分けられたり、学問領域で分けられたりしています。

3. そのグループのなかにあるのが実際の授業科目です。白色のものは学問基礎科目で、灰色のものは主題科目です。これにより、自分の取った授業科目が他の授業科目とどのような関連をもつか、どのようなグループに属するかが分かると思います。履修科目を決めるときに、自分の関心を深めていくことに役立つことを期待しています。



13. 外国語科目の履修方法

● 既修外国語(英語)の履修方法について

開講時期	学部	教育	法・経		創造工・農	医		
	学科 授業名	(注1)	(注2)	(注3)		医	看護	臨床心理
1年次前期	Communicative English I (1コマ2単位)(注4)	○	○	○	○	○	○	○
1年次後期	Communicative English II (1コマ2単位)(注5、6)	○	○	○	○	○	○	○
2年次前期	English Writing (1コマ1単位)(注5)(注8)	○		○	○	○	○	○
2年次後期	English Speaking (1コマ1単位)(注7)(注9)	○		○	○		○	○

(注1) 既修外国語を6単位履修する学生のみ該当

(注2) 初修外国語(6単位)と既修外国語(4単位)を履修する学生のみ該当

(注3) 初修外国語(4単位)と既修外国語(6単位)を履修する学生のみ該当

(注4) 学部と学籍番号でクラスを指定しますので、教務システムで確認してください。

(注5) TOEIC スコアにより習熟度別クラスを編成しますので、掲示に従ってください。

(注6) TOEIC 未受験又は 300 点未満の場合は、単位が認定されません。

(注7) 前期と同じ番号のクラスを履修します。

(注8) 令和4年度開講「Communicative EnglishⅣ(後期開講)」の後継科目です。令和5年度から名称変更を変更し、前期開講科目となります。

(注9) 令和4年度開講「Communicative EnglishⅢ(前期開講)」の後継科目です。令和5年度から名称変更を変更し、後期開講科目となります。

1年次生では、教育学部で初修外国語だけを履修する場合を除き、全員が Communicative English I と Communicative English II の両方を履修します。

授業開始までに教務システムに登録されているクラス以外は履修できません。科目名の後に付く「L」「E」などの文字は学部を、(1)(2)などの数字は指定クラスを示します(教育:L、法:J、経済:E、医(医学科):M、医(看護学科):N、医(臨床心理学科):P、創造工:T、創造工学部で造形・メディアデザインコースのみを指定する場合:D、農:A)。1回目の授業に出席する前に、掲示・教務システムでクラスを確認し、シラバスに従い教科書を購入し、TOEIC 受験料を納入しておいてください。

その他、語学試験による履修免除や再履修、Academic/Intensive English 等については、別冊子「全学共通科目開講科目表及び時間割」の該当箇所を参照してください。

香川大学では、英語のことを「既修外国語」、ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語のことを「初修外国語」と呼びます。



● 初修外国語の履修方法について

＊卒業要件単位として初修外国語(6 単位)を履修する場合の履修方法

1 年次前期	ドイツ語Ⅰ	フランス語Ⅰ	中国語Ⅰ	韓国語Ⅰ	2 単位
1 年次後期	ドイツ語Ⅱ	フランス語Ⅱ	中国語Ⅱ	韓国語Ⅱ	2 単位
2 年次前期	ドイツ語Ⅲ	フランス語Ⅲ	中国語Ⅲa	韓国語Ⅲ	1 単位
2 年次後期	ドイツ語Ⅲ	フランス語Ⅲ	中国語Ⅲb	韓国語Ⅲ	1 単位

＊卒業要件単位として初修外国語(4 単位)を履修する場合の履修方法

1 年次前期	ドイツ語Ⅰ	フランス語Ⅰ	中国語Ⅰ	韓国語Ⅰ	2 単位
1 年次後期	ドイツ語Ⅱ	フランス語Ⅱ	中国語Ⅱ	韓国語Ⅱ	2 単位

- ・Ⅲを履修するには、Ⅰ、Ⅱのうち2単位以上の修得が必要です。なお外国語によっては異なる場合があります。
- ・2年次以降に履修できる「ドイツ語会話Ⅲ」は「ドイツ語Ⅲ」に、「フランス語会話Ⅲ」は「フランス語Ⅲ」に、「中国語会話Ⅲ」は「中国語Ⅲa」に、「韓国語会話Ⅲ」は「韓国語Ⅲ」にそれぞれ代えることができます。
- ・留学生は母語・公用語、または、小学校から高等学校までの間にその言語で教育を受けた期間がある場合は「初修外国語」の単位として履修することはできません。
- ・履修要件などの詳細は別冊子「全学共通科目開講科目表及び時間割」を参照してください。

初修外国語のクラス分けについて

・教育学部、法学部、経済学部、医学部医学科、医学部臨床心理学科の学生のクラス分けについては、授業開始までに掲示板を参照してください。

・上記以外の学部等で、初修外国語を希望する学生は、掲示を参照してください。不明な場合は、修学支援課に相談しましょう。

・初修外国語が必修でない学生でも、Ⅰ・Ⅱの4単位を履修することが望まれます。Ⅱの履修にはⅠを履修しておく必要があります。

・Ⅰ・Ⅱは週2回連続して行われるため(2コマ2単位)、同一週内の一方だけの受講はできません。

●日本語等(留学生対象)の履修方法について

◇「日本語」

留学生向けの日本語科目の単位は、留学生にとっては外国語科目の単位になります。ただし、卒業に必要な単位として認められるのは日本語Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵです。Ⅰ、Ⅱは認められません。また、合計6単位までしか認められません。その他、初級日本語や初級日本事情の授業(さぬきプログラム)も、卒業に必要な単位にはなりません。学部や課程・学科によっては、他にもう1種類別の外国語が必要です。日本語科目は、週1回90分の授業が15回で1単位になります。

学部・学科	必要な外国語の種類	卒業に必要な単位数
教育学部	1種類	6単位
法学部	2種類	1つは6単位、 他の1つは4単位
経済学部	2種類	1つは6単位、 他の1つは4単位
医学部 医学科	2種類	既修外国語が5単位、 初修外国語が4単位
創造工学部	1種類	6単位
農学部	1種類	6単位

●「日本事情」

「日本事情」も留学生向けの科目で、この単位は、全学共通科目の主題又は学問基礎科目(文系科目または理系科目のどちらか一方で認定)の代わりになります。取ることができるのは、8単位までです。「日本事情」は「日本語」とは違って、週1回90分の授業が15回で2単位になります。

●「推奨される単位の取り方」

1種類の外国語でいい場合は、1年次生の間に4単位を取るように時間割を計画してください。つまり、最初の半年(前期)に2単位、残りの半年(後期)に2単位取るのがよいでしょう。

2種類の外国語を取らなければならない場合は、最初の半年(前期)に1つの外国語につき2単位ずつ取り、残りの半年(後期)も同じように取るのがいいです。そうすれば、1年次生が終わるとき、1つの外国語について4単位ずつ取れています。

試験等について

●大学での試験

定期試験は、各科目の授業を完了した時期に行われます。セメスター型科目については学期末又は学年末に行われ、クォーター型科目についてはクォーター末に行われます。詳しくは、シラバスを参照してください。

●注意事項

- ・ 定期試験の時は、必ず学生証が必要です。
- ・ 定刻から15分以上遅刻すると受けられません。
- ・ カンニングなどの不正行為を行うと、その学期中の成績はすべて無効になります。
→詳しいことはニページで確認してください。
- * その他の注意事項は試験前に掲示されます。

●試験の成績

試験の成績は、秀・優・良・可・不可に分かれています。合格となるのは、秀・優・良・可です。ただし、授業科目の履修形態等によっては合格又は不合格の評語をもって表します。

秀	優	良	可	不可
90 点 以上	80 点 以上 90 点 未満	70 点 以上 80 点 未満	60 点 以上 70 点 未満	60 点 未満



こんな時はどうすればいいですか？

事故や災害などで公共交通機関が止まって試験を受けられなかった。
病気で入院して試験を受けられなかった。
進級に関わる単位を修得できなかった。

追試験や再試験の対象になります。詳細は、68 ページを見てください。

成績の結果に疑問があるときは、修学支援課に行きましょう。成績調査依頼ができます。期間は成績結果の発表日から次の学期の授業開始2週間以内なので注意してください。



●2022年度試験日程(セメスター型科目※1)

前期	定期試験期間 ※2	7月28日～8月3日
	授業・定期試験予備日	8月4日～10日(5日除く)
	定期試験合否発表期日(2018年度以前入学者のみ)	8月24日
	追試験期間	8月24日～8月25日
	追試験合否発表期日(2018年度以前入学者のみ)	8月31日
	再試験期間(2018年度以前入学者のみ)	9月5日
	再試験合否発表期日(2018年度以前入学者のみ)	9月9日
	定期試験合否発表期日[医学部1年次生と教・法・経・創造工(工)・農4年次生]	9月12日
	再試験期間	10月12日～10月14日
	再試験合否発表期日	11月1日
後期	定期試験期間 ※2	2月8日～2月14日
	授業・定期試験予備日	2月15日～2月21日
	定期試験合否発表期日[医学部1年次生と教・法・経・創造工(工)・農4年次生]	2月28日
	追試験期間	3月2日～3月3日
	追試験合否発表期日[医学部1年次生と教・法・経・創造工(工)・農4年次生]	3月8日
	再試験期間	3月8日～3月9日
	再試験合否発表期日	3月10日

※1 セメスター型科目とは、主題科目(特別主題の一部)、学問基礎科目、大学入門ゼミ、外国語科目、健康・スポーツ、広範教養教育科目の一部、高度教養教育科目の一部です。

※2 セメスター型科目では、原則として定期試験期間に授業は行いません。

●2022年度試験日程(クォーター型科目※1)

前期	第1クォーター	クォーター末試験期間 ※2	6月2日～6月8日
		追試験期間	6月20日～6月21日
		試験合否発表期日[医学部1年次生と教・法・経・創造工(工)・農4年次生] ※3	6月28日
		再試験期間	7月7日～7月8日
		再試験合否発表期日	7月14日
	第2クォーター※4	クォーター末試験期間 ※2	7月28日～8月3日
		追試験期間	8月24日～8月25日
		試験合否発表期日[医学部1年次生と教・法・経・創造工(工)・農4年次生] ※3	9月12日
		再試験期間	10月12日～10月14日
		再試験合否発表期日	11月1日
後期	第3クォーター	クォーター末試験期間 ※2	11月28日～12月2日
		追試験期間	12月14日～12月15日
		試験合否発表期日[医学部1年次生と教・法・経・創造工(工)・農4年次生] ※3	12月19日
		再試験期間	1月11日～1月12日
		再試験合否発表期日	1月19日
	第4クォーター	クォーター末試験期間 ※2	2月8日～2月14日
		試験合否発表期日[医学部1年次生と教・法・経・創造工(工)・農4年次生] ※3	2月28日
		追試験期間	3月2日～3月3日
		追試験合否発表期日[医学部1年次生と教・法・経・創造工(工)・農4年次生]	3月8日
		再試験期間	3月8日～3月9日
		再試験合否発表期日	3月10日

※1 クォーター型科目とは、ライフデザイン、学問への扉、主題科目(主題、特別主題の一部)、情報リテラシー、広範教養教育科目の一部、高度教養教育科目の一部です。

※2 クォーター型科目では、試験期間に授業を行う科目と試験を行う科目が混在します。試験を行わない科目は、授業が行われます。

※3 この合否発表は、再試験対象者(医学部1年次生と教・法・経・創造工(工)・農4年次生)のみ行います。上記以外の学生の成績発表は、各学部によって異なりますので、各学部で確認してください。

※4 2018年度以前入学者の定期試験合否発表期日、追試験合否発表期日、再試験期間、再試験合否発表期日は、セメスター型科目の試験日程に準じます。

必要な事項はその都度掲示されるので、確認してください。
日程は、変更することがあるので、注意してください。
定期試験の成績発表は、各学部によって異なります。各学部の掲示板等で確認しましょう。



欠席等について

履修登録した授業は、全て出席することが原則です。単位授与要件の一つとして、一つの授業において3分の2以上の出席がなかった場合は単位を与えないことが定められています。「香川大学単位の授与に関する規程」(→76 ページ)

ただし、以下の理由で欠席する場合は、配慮されることがあります。

●特別な事由による欠席

特別な事由による欠席の場合、出席したものとして取り扱います。

次に示す表の「欠席理由」で、やむを得ず授業を欠席する場合は、「特別な事由による欠席届」に必要な書類を添付して所属学部の学務係及び修学支援課で確認印を受けた後、授業担当教員へ提出してください。「香川大学授業の欠席の取扱いに関する要項」(→73～75 ページ)

欠席理由
・天災その他の非常災害により、通学不能となる場合 ・学校保健安全法施行規則に定める感染症に罹患した場合 ・忌引き ・裁判員又は裁判員候補者として任務を果たす場合 等

●上記以外の欠席

上記以外の欠席の取扱いは、各授業担当教員の判断に委ねられています。

次に示す表の「欠席理由」で、やむを得ず授業を欠席する場合は、授業担当教員へ「欠席届(全学共通科目)」に必要な書類を添付して提出してください。(→71～72 ページ)

なお、「負傷又は疾病」により欠席する場合、診断書に修学支援課で確認印を押印してもらってください。

欠席理由
・負傷又は疾病 ・就職試験の受験 ・勤務上やむを得ない事由(法学部及び経済学部の夜間主コースのみ) ・国際大会、全国大会、四国大会及び上位の大会参加(本大会に選手登録されている場合のみを対象とし、地区大会、予選は認めていません。) 等

大学構内での自主学習について

1. 外国語自習室

幸町北キャンパス6号館3階に外国語自習室があり、備え付けのCD・ビデオ・DVD等の教材を専用ブースで利用できます。また、インターネットが接続可能なパソコンも設置しています。

祝日を除く月～金の9:00～17:30(長期休業期間は9:00～16:30)まで利用できます。各外国語の教材が毎年更新されていますので、どんどん利用してください。

開室状況について、下記ホームページで最新情報を発信していますので、参考にしてください。

[香川大学大学教育基盤センター]→[学生向け]→[全学共通教育]→[大学構内での自習学習]→[外国語自習室]

https://www.kagawa-u.ac.jp/high-edu/students/class/self_study/



2. 英語自習システム

Communicative English I、Communicative English IIを受講する学生は「イングリッシュセントラル」という e-learning システムを使用して、英語学習を行う必要があります。インターネットに接続しているパソコンやスマートフォンから、学内外を問わず、いつでも利用することができます。授業で説明がありますので、指示に従って利用してください。

<https://ja.englishcentral.com/>



3. PC ルーム(全学部生使用可能な教室)

◇ 図書館(中央館)内PCルームL1・L2

開館時間: 図書館中央館の開館時間と同じ

◇ 情報メディアセンターPCルームC1・C2・C3

開館時間: 平日 8時～21時 (18時～21時は入退出に学生証が必要です。)

※授業時間以外は自習で利用できます。利用可能時間等についてはホームページやセンター内の掲示板で確認しましょう。

情報メディアセンターの URL はこちら → <https://www.itc.kagawa-u.ac.jp/>



自習室を上手に利用しましょう。

構内には、無線LANが使用できる場所があります。
詳しいことは、情報メディアセンターで聞いてください。

4. 図書館

香川大学図書館は、幸町北キャンパスの中央館をはじめ、医学部分館、創造工学部分館、農学部分館があります。開館時間は以下のとおりです。

- ◇ 中央館
平日：8時30分～22時（学生の休業期間は20時まで）
土日：10時～22時（学生の休業期間は休館）
- ◇ 医学部分館
平日：8時15分～21時（学生の休業期間は17時15分まで）
土日：10時～17時（学生の休業期間は、日は休館）
- ◇ 創造工学部分館
平日：8時30分～20時（学生の休業日は17時15分まで）
土：9時～12時30分（学生の休業期間は休館）
日：休館
- ◇ 農学部分館
平日：8時30分～20時（学生の休業期間は17時15分まで）
土：9時～12時30分（学生の休業期間は休館）
日：休館



詳細は、図書館ホームページ<<https://w3.lib.kagawa-u.ac.jp/>>で確認してください。

5. オープンスペース(全学部生使用可能なフリースペース)

◇ 学習ラウンジ

オリーブスクエア2階北側に学習ラウンジがあり、学生が明るく広々とした環境の中で、飲み物や軽食を持ち込んで、自習やグループ学習ができます。

開室時間は、平日の10時30分～17時です。都合により変更になる可能性がありますので、グローバル・カフェホームページ

<<https://www.kagawa-u.ac.jp/kuio/englishcafe/guide/>>により、最新情報をご確認ください。



◇ 情報メディアセンター学生オープンスペース

幸町南キャンパス4号館、情報メディアセンターに学生オープンスペース1・2があります。オープンスペース1には、ヘルプデスクカウンターが設置されており、平日 15時30分～21時に学生スタッフが常駐しています。

開館時間：平日 8時～21時（18時～21時は入退出に学生証が必要です。）

情報メディアセンターのURLはこちら → <https://www.itc.kagawa-u.ac.jp/>



図書館中央館の1階にも自習室スペースがあります。
詳しいことは図書館で確認してください。



香川大学全学共通科目 リーディングリスト

●リーディングリストとは

リーディングリストとは、学問基礎科目や主題科目を担当している先生方オススメの本をリストにしたものです。関連図を見てくださいれば分かることですが、学問基礎科目は様々な学問領域から構成されていますし、主題科目は様々な現代社会の問題領域を扱っています。

そこで、その授業を担当されている先生方ならば、「この学問や現代社会の問題はこういうテーマを扱っていて、こういうところが面白くてワクワクするんだよ！」という、学問の面白さや勘所(ツボ)をご存知に違いないと思い、読んでいてその学問が好きになって、さらに学んでしまいたくなるような本を推薦していただきました。

とはいえ、先生が面白くてもみなさんにとっては面白くない、ということになっては困りますので、「大学1・2年生が自分で読み進めていくことができるような本」という注文を付けました。さらには、先生方に面白さのポイントが分かるようなコメントを書いていただきました。

リーディングリストは、学問領域別リスト、つまり数学や生物学や心理学などに分かれているリストと、主題科目が扱うようなテーマ別リストなど、いくつかの種類のリストに分かれています。以下にリストのサンプルを載せますが、実際のリストは以下のURLやQRコードでアクセスすれば、PDFで閲覧可能です。リーディングリストに掲載されている本等は香川大学中央図書館2階にコーナーをつくっていますので、是非読んでください。また、一部特設コーナーにない本等もありますので、見つけられない場合は図書館HPの蔵書検索で配置場所を確認してください。



URL: <https://www.kagawa-u.ac.jp/high-edu/students/class/readinglist/>



●リーディングリストの使い方

ずらっと並んだ本のリーディングリストをみると、「リストを見たけど、一体このリストをどのように使えばよいの？」と思うかもしれませんね。では、リーディングリストの使い方の例をいくつかアドバイスしましょう。

①授業の課題で使う

大学では、自分で課題を発見して探求するという授業が多くあります。このような授業では、自分で好きなテーマを見つけて文献を読んで発表しなさい、という課題が出ます。例えば環境問題について関心のあるテーマを選んで発表するというような課題が考えられます。このようなときには、自分で本を探さなくてはなりません。

「検索の仕方なんて、分かっているから大丈夫！」とみなさんは思うかもしれませんが、検索サイトでテーマを入れるとずらりと本が出てきますね。それらの本は機械が自動的に選んだだけであって、大学1・2年生にはとても読めない難しい専門書かもしれません。あるいは、テーマがずれていたり、いい加減

なことが書いてある本だったり、「適切な」文献を探すことは、結構大変です。

このようなときに、先生方が1・2年生向きに選んだリストから選べば、みなさんが探している「適切な」本に巡り合える確率がずっと高くなります。最初からどの本がよい文献なのか判断することはとても難しいと思いますが、リストにある本を読んでいくことによって、よい文献とそうでない文献の基準がみなさんのなかでできてくれば、今度はリストに頼らなくても自分でよい文献を探せるようになるのではないかと考えています。

②自分の関心を広げる（相関図とリンクさせる）

相関図のところにも書いたように、自分の関心や専門が他の学問とどのように結びついているのかをたどることで、幅広い教養や知識を身に着けてほしい、ということが全学共通教育の目的の一つです。

リーディングリストは学問領域や主題でリストを分類しているので、相関図の分類と対応しています。ですので、相関図をたどるうちにいろいろな学問領域やテーマに行き着いたときに、それに対応するリストを見てみれば、そこで扱われている学問やテーマの面白さが書かれている本と巡り合えるはずです。

みなさんが相関図を見て授業の関連性をたどっていくうちに取ってみたいと思った授業も、時間割の都合などによっては取ることができないかもしれません。しかし、たとえ授業は取れなかったとしても、リーディングリストを見れば、その授業の学問領域やテーマに関する本を見つけることができると思います。そのようにして、みなさんが自分にとって意味のあるテーマや課題を見つけるきっかけを提供できればと考えています。

●リーディングリストの見方

下にあるのはリストの見本です（学問領域の分類にもとづく例）。それぞれの情報について解説します。

(1) 基本情報: 著者、出版年、書名、出版社、価格、ISBNなど。絶版の場合、そのように表示してあります。

(2) 学問領域: その本が関連している学問領域。太字は、メインの学問領域です。

(3) キーワード: 関連するテーマなどがあげられています。

リスト番号: 1-14

(1) 道田泰司・宮元博章 (1999 年) 『クリティカル進化論』北大路書房、1512 円、ISBN: 9784762821394

(2) 学問領域: 哲学・倫理学・**論理学**、心理学、統計学

(3) キーワード: 思考法、認知心理学、統計

(4) 難易度 1

(5) 『OL 進化論』(秋月りす) の 4 コマまんがを読みながら、つついりちがちな思考の盲点を学べる。とつつきやすい割に中身は本格的で、批判的思考(クリティカル・シンキング)のエッセンスが詰まった一冊だ。

(6) 推薦者: 三宅岳史 (教育学部)

(4) 難易度: 数字が大きいほど、難しい本です。

(5) コメント: オススメのポイントを中心にした本の紹介です。

(6) 推薦者: この本を推薦してくださった教員です。匿名希望の場合は、そのように表示してあります。

よくある質問



Q1 抽選とは何ですか？

A1 授業ごとに教室の収容人数などによって定員が決まっていますので、履修希望者が定員を超過した場合は、システムによる抽選を行って履修者を決定します。同一時間帯(例: 月曜 1 限)に第3希望まで登録できます。もし、抽選に外れてしまっても、履修登録期間最終日の翌日(平日)の履修登録予備日に、抽選に外れた学生や期間中に履修登録できなかった学生は履修登録できますので、履修上限を大幅に超えるような登録はしないでください。

Q2 授業の教室はどこで調べたらいいですか？

A2 別冊子「全学共通科目開講科目表及び時間割」に書いてあるので探してください。また教室変更がある場合は教務システムで通知があります。集中講義や e ラーニング等の時間外科目も「全学共通科目開講科目表及び時間割」を参照してください。初修外国語等は曜日によって教室が違ふ場合がありますので、必ず確認してください。

Q3 教室の位置がよくわかりません。

A3 講義室の表し方は、教育学部の場合、教室番号の百の位が何号館を、十の位が階数を、一の位が何番目の教室かを表しています。つまり323教室は「3号館2階の3番目の教室」ということになります。詳細は、別冊子「全学共通科目開講科目表及び時間割」を見てください。

Q4 授業担当の先生にはどこに行ったら会えますか？

A4 授業時間以外は研究室を訪ねてください。研究室の場所は別冊子「全学共通科目開講科目表及び時間割」を参考にしてください。一覧に名前のない教員は非常勤講師なので、授業実施日の休憩時間を利用して質問などをしてください。授業の前後に非常勤講師控室(北5号館1階)にいらっしゃることもあるので訪ねてみてください。シラバスにメールアドレスの記載がある先生には、メールでの連絡もできます。

Q5 全学共通科目は1年次生のうちに全部履修しなくてははいけませんか？

A5 そんなことはありません。全学共通科目の意義からいっても、1年次ですべてを履修する必要はありません。ただ2年次以降は、それぞれの専門科目が多くなり、時間割の関係で履修しづらくなることもあるので、取り忘れないようしっかり計画を立ててください。

Q6 もし単位を取得できなかった場合、同じ授業を履修できますか？

A6 単位認定されなかった授業は、次年度以降にまた受講することができます。成績に不明な点がある場合は、成績の調査を依頼することもできます。

Q7 授業名・講義題目の末尾にある「イ、ロ…」の記号はどういう意味ですか？

A7 1つの授業の中のクラス分けの記号で、すべて同一授業内容ですので、1科目しか修得できません。同一内容の授業を再度履修しても卒業要件単位として認定されませんので、注意してください。

Q8 履修上限(→65 ページ)に集中講義の単位は含まれますか？

A8 各学部で集中講義の単位の取り扱いは異なるので、学部の学務係(医学部は教務係)で確認してください。

Q9 英語を履修したら、TOEIC を受験しなくてはいけませんか？

A9 はい。外国語科目として英語を選択している人は、1年次生の間に2回 TOEIC L&R テストを必ず受験しなくてはいけません。なお、後期開講の Communicative English II で、TOEIC 未受験又は 300 点未満の場合は、単位が認定されません。

Q10 教育学部と医学部以外は、健康・スポーツは選択ですが、抽選になることはありますか？

A10 はい、あります。履修希望人数が多いと、抽選を行いますので、希望通りにならないことがあります。

Q11 集中講義(→60 ページ)の履修登録は、いつ登録したらいいですか？

A11 集中講義の履修登録の詳細は、掲示でお知らせします。その指示に従ってください。

Q12 試験を欠席したときはどうしたらいいですか？

A12 追試験の事由に当てはまる場合には、追試験が受けられます。(→68 ページ)

Q13 台風が来ていますが、休講になるのでしょうか？

A13 台風で休講となるときの詳しい基準は、70 ページで確認してください。

Q14 全学共通科目に関する規則はどこで見られますか？

A14 学生便覧で見られます。なお、「追試験及び再試験について」「試験中の不正行為について」「欠席について」の根拠となる規則については 68～69 ページで確認してください。

Q15 まだ履修などについてよく分からないんですが、どこに行ったら教えてもらえますか？

A15 全学共通科目については大学会館2階の修学支援課へ、学部開設科目については各学部学務係(医学部は教務係)に問い合わせてください。学生生活支援課の「なんでも相談窓口」や「女子学生のためのなんでも相談窓口」(→61、63 ページ)にも相談できます。何でも気軽に質問してみてください。

Q16 どうしても授業に出席できない場合はどうしたらいいですか？

A16 理由に応じて「特別な事由による欠席届」か「欠席届(全学共通科目)」を提出してください。提出すると配慮されることがあります。詳細は、「欠席等について」(→49 ページ)で確認してみてください。

Q17 特別な事由による欠席とは、具体的にどういう欠席のことですか？

A17 たとえば、天災その他の非常災害により、通学不能となる場合や、インフルエンザ、風疹、麻疹等学校保健安全法施行規則第 18 条に規定する感染症に罹患した場合、三親等以内の親族の死亡による忌引等が該当します。詳細は、「香川大学授業の欠席の取扱いに関する要項」(→73～75 ページ)で確認してみてください。

用語集

あ

●e ラーニング【いーらーにんぐ】

コンピューターやインターネットなどの情報技術を使って作成・準備した教材によって受講者が(授業時間中または時間外に)学習する形態のこと。全学共通科目では、情報リテラシーBや知プラ e 科目がこれに該当します。(→10 ページ)

●インターンシップ【いんたーんしっぷ】

在学中の学生が、企業や官公庁などで、自分の専攻や今後のキャリア(進路・職業)に応じた就業体験を一定期間行うこと。体験型インターンシップ、鍛えあげインターンシップ、実践型インターンシップなどがあります。興味のある学生はキャリア支援センターへ。

●オフィスアワー【おふいすあわー】

授業内容に関する学生の質問や相談に応じるために、教員があらかじめ指定しておく相談時間・面会時間のこと。基本的には、この時間帯なら事前のアポイントメントなしにたずねても構いませんが、事前のアポイントメントをしておいた方が確実です。

●オムニバス講義【おむにばすこうぎ】

複数の教員が交代して行う講義のこと。

●オリーブスクエア【おりーぶすくえあ】

大学会館と図書館に挟まれて建っている2階部分がガラス張りの建物です。2階部分は大学会館入口と図書館入口にデッキで繋がっており、学習ラウンジ、グローバル・カフェ、教職員交流ラウンジ、多目的ホールを備えています。学生・教職員の交流の場として活用できます。

●オリーブ STUDENT ハウス【おりーぶすちゅーでんとはうす】

オリーブ STUDENT ハウスは、本学の学生が課外活動等において利用又は宿泊する場合等に使用できます。使用しようとする際は、使用日の7日前までに、学生生活支援課(→79 ページ)へお申し込みください。

所在地と利用できる施設は、以下のとおりです。

〈所在地〉高松市幸町 1-1(幸町キャンパス内)

〈施設〉特別室2室、普通室7室、和室(6畳、12 畳、21 畳)

か

●外国語科目【がいこくごかもく】

既修外国語と初修外国語の総称です。(→6 ページ)

●学生による授業評価アンケート【がくせいによるじゅぎょうひょうかあんけーと】

ほぼすべての授業を対象として、各学期及び各クォーターの終盤に行われているアンケートのこと。教務システム(Dream Campus)上で実施しています。授業改善に役立てるために行われているので、誠実に回答してください。

●学生支援センター／学生生活支援課【がくせいしえんせんたー／がくせいせいかつしえんか】

大学会館2階にある、課外活動(サークル活動)・奨学金・授業料免除・傷害保険など学生生活に必要な事務一般を受け持っているところ。短期貸付、利子補給金、屋島寮・若草寮の入居の申請も。なんでも相談窓口、女子学生のためのなんでも相談窓口もここにあります。(→79 ページ)

●学生納付特例制度【がくせいのうふとくれいせいど】

所得のない学生が、本人の申請により、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。手続きや詳しいことについては各学部の学務係や学生生活支援課(→79 ページ)で質問してください。

●教育企画課【きょういくきかくか】

大学会館の2階にあります。学生証の落とし物はこちらで受付・お預かりしています。学生証をなくしたときなどは、ここで再発行してください。(→78 ページ)

●学問基礎科目【がくもんきそかもく】

さまざまな学問の対象と方法について、初歩的な理解を確立するための科目です。(→6 ページ)

●学問への扉【がくもんへのとびら】

学び心を起動する初年次向け入門科目群として、2022年度から設けられました。(→4 ページ)2021年度以前に開講されていた学問基礎科目の中の科目分類とは違うものなので注意してください。

●学期【がつき】

香川大学では2学期制をとっています。4月からの学期を「前期」、10月からの学期を「後期」と呼び、それぞれ前半と後半に分かれています。なお、前期、後期単位で実施される科目をセメスター型科目、前期あるいは後期の前半、後半単位で実施される科目をクォーター型科目と呼びます。

●カリキュラム【かりきゅらむ】

教育内容と修業年限の間での教育と学習を総合的に計画したものです。

●既修外国語【きしゅうがいこくご】

いわゆる「英語」のことを香川大学ではこう呼んでいます。

●キャリア支援センター／キャリア支援課【きやりあしえんせんたー／きやりあしえんか】

大学会館の2階にあります。就職活動や自分の将来について考える手伝いをしてくれます。1年生から利用できます。企業の採用情報、公務員関連情報、就職関連雑誌等を設置しており、キャリアコンサルタントによる就職相談も受けられます。(→79 ページ)

●クォーター(型科目)【くおーたー(がたかもく)】

1年を前期の前半、後半、後期の前半、後半に分けること。前期あるいは後期の前半、後半単位で実施される科目をクォーター型科目と呼びます。

●グローバル・カフェ【ぐローーばる・かふえ】

幸町キャンパスのオリーブスクエア2階にある「グローバル・カフェ」は、リラックスしたカフェのような雰囲気の中で、楽しみながら実践的な語学力を高めたり、留学生と交流することができます。履修授業に加えて、もっと語学を勉強したいという学生のために、香川大学の教員や留学生による多言語のクラス(履修外)を毎日開催しています。また、留学生との交流を目的として毎月イベントを開催し、英語力を試すため毎年英語プレゼンテーションコンテストや TOEIC Speaking & Writing Tests 等を開催しています。グローバル・カフェ、学習ラウンジの開室時間は、平日の 10 時 30 分～17時ですが、都合により変更になる可能性がありますので、グローバル・カフェホームページ(<https://www.kagawa-u.ac.jp/kuio/englishcafe/guide/>)により、最新情報をご確認ください。興味のある方は、ぜひ気軽に足を運び、スタッフに声をかけてください。

また、医学部と創造工学部でも、イングリッシュ・カフェを開催しており、外国人教員や留学生と、リラックスした雰囲気の中で英会話の練習ができます。

(医学部は、毎週水曜日・金曜日(予定)の昼休みに講義棟で実施。創造工学部は、月1回昼休みに1号館11階ラウンジで対面実施もしくはオンライン形式で実施。)

●高度教養教育科目【こうどきょうようきょういくかもく】

通常の全学共通科目の履修を前提とした内容を持ち、教養教育と専門教育の橋渡しを行う科目。原則として1年次生からも履修可能です。

●広範教養教育科目【こうはんきょうようきょういくかもく】

主題科目や学問基礎科目など、全学共通教育のコアをなす科目群では扱われない幅広い内容を取り扱う科目。原則として1年次生からも履修可能です。

●国際課【こくさいか】

幸町南キャンパス2号館の1階にあり、主に留学生についての事務を行っています。国際交流や留学について知りたいときは、ここに相談してください。

さ

●再試験【さいしけん】

成績判定で合格点に届かなかった人のための試験です。対象となるのは、教育学部・法学部・経済学部・創造工学部・農学部の4年次生と医学部1年次生です。受験を希望する人は再試験願を修学支援課へ提出してください。日程は掲示により通知があるので注意してください。(→68 ページ)

●GPA【じーピーえー】

Grade Point Average の略称で、評価に応じて与えられるポイント(「秀」=4点、「優」=3点、「良」=2点、「可」=1点、「不可」=0点)に単位数を乗じたものを合計し、それを履修登録単位数で割った数値のこと。香川大学では、奨学金受給者の決定等に用いられています。

●試験【しけん】

定期試験はセメスター型科目については学期末、クォーター型科目についてはクォーター末にあり、中間試験は科目によってあるものとないものがあります。試験方法は、テスト形式やレポート提出など科目によって異なります。この試験の結果で成績が決まります。自分の履修科目の試験日がいつなのか、掲示に十分注意してください。

●修学支援課【しゅうがくしえんか】

大学教育基盤センターを参照。(→62 ページ)

●就活【しゅうかつ】

就職活動のこと。3年生になったら本格的に活動を始める先輩が多い。まずは、キャリア支援センターへ。(→79 ページ)

●習熟度別クラス【しゅうじゅくどべつくらす】

習熟度に基づくクラス分けの方式のこと。全学共通科目では、既修外国語の Communicative English II、English Writing、English Speaking がこれに該当し、7月、12月に受験するTOEIC L&R テストのスコアに基づいて次の学期のクラス編成が行われます。

●集中講義【しゅうちゅうこうぎ】

土・日や長期休業中などに行われる講義。講義によって、日数や単位数が違うので、履修する際にはしっかりチェックしておいてください。

●授業料免除【じゅぎょうりょうめんじょ】

学生からの願い出により、授業料が免除される制度があります。手続きや詳しいことについては、学生生活支援課(→79 ページ)で質問してください。

●主題科目【しゅだいかもく】

主題科目には、領域Ⅰ～Ⅳの分類と、「特別主題(地域)」、「特別主題(数理・DS)」があります。どこから選択しても、主題科目の卒業要件単位数に含まれます。(→37 ページ)

●奨学金【しょうがくきん】

学業が優秀で、経済的に修学が難しい学生に対して、奨学金の貸与(無利子と有利子ものがあります)または給付が行われます。手続きや詳しいことについては、学生生活支援課(→79 ページ)で質問してください。

●情報リテラシー【じょうほうりてらシー】

早い時期に身につける必要がある情報リテラシーや数理・データサイエンスの基礎を学習するための1年次生対象の科目です。全学部必修科目の情報リテラシーAと情報リテラシーBがあります。

●証明書【しょうめいしょ】

在学証明書・JR 学割など各種証明書を発行する機械が、大学会館1階(北入口)に設置されています。発行には暗証番号が必要です。

●初修外国語【しょしゅうがいこくご】

いわゆる英語以外の外国語のこと。香川大学では、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語を学べます。

●女子学生のためのなんでも相談窓口【じょしがくせいのためのなんでもそうだんまどぐち】

女子学生の悩みや相談などに女性相談員が対応する窓口です。大学生活で困ったこと、修学上の悩みなど、気軽に利用してください。(→79 ページ)

●シラバス【しらばす】

授業の概要や授業計画など、授業に関する情報をまとめたもののこと。全学共通科目のシラバスはウェブ上で公開されています。これをしっかり読んで時間割を決めてください。

●セメスター(型科目)【せめすたー(がたかもく)】

香川大学では、1年を前期と後期に分けており、それぞれの学期をセメスターと呼びます。また、前期、後期単位で実施される科目をセメスター型科目と呼びます。

●全学共通科目【ぜんがくきょうつうかもく】

特定の学部には所属する学生のための科目(学部開設科目)ではない科目のこと(一部例外があります)。1年次に履修する授業の多くはこうした科目です。専門教育の勉強に入る前に、

幅広い知識を身につけてください。(→2 ページ)

た

●大学会館【だいがくかいかん】

幸町北キャンパスにある建物で、1階に食堂、売店、ATM、証明書自動発行機、生協事務室、2階にベーカリーカフェや教育企画課、大学教育基盤センター・修学支援課、キャリア支援センター・キャリア支援課、学生支援センター・学生生活支援課があります。

●大学教育基盤センター／修学支援課【だいがくきょういくきばんせんたー／しゅうがくしえんか】

大学会館2階にある、全学共通教育科目やネクストプログラムに関する履修・受講の手続、履修についての相談、資料の配付、試験・成績・追試験や再試験等を担当しているところ。レポートの提出ボックスもあります。全学共通教育科目やネクストプログラムについて質問があるときはここへ。(→78 ページ)

●大学入門ゼミ【だいがくにゅうもんぜみ】

大学での学びに必要なアカデミックスキルを習得するための科目。大学での学び入門として、学部ごとにいろいろなテーマが設定されています。

●単位【たんい】

授業を受けて、単位授与基準に達したときに与えられるものです。卒業要件単位数を満たしていないと卒業できません。

●単位互換【たんいごかん】

単位互換協定校の学生が、他の大学の授業を履修し、そこで修得した単位を、所属する大学が、単位として認定するものです。

●短期貸付【たんきかしつけ】

緊急の出費等で経済的に困っている学生に対し、学生生活の安定と学業への専念を図ることを目的として作られた制度です。ただし、日本学生支援機構等の奨学金貸与制度とは異なり、短期間での返済が必要です。詳細については、香川大学のホームページまたは学生生活支援課(→79 ページ)へ。

●知プラ e 科目【ちぷらいーかもく】

四国地区5国立大学が相互に連携し、他大学の特色ある授業科目を自大学の授業科目と同じ手続きで受講できるようにした科目のこと。この科目はインターネットを利用した e ラーニングにより時間割の枠にとらわれない科目のため、PC ルームや自宅等で受講することができます。(→10 ページ)

●駐輪場【ちゅうりんじょう】

香大生は自転車や原付で移動することがほとんどです。大学構内に駐輪するときは、各学部学務係で手続きをし、ステッカーを貼り、正しい場所に駐輪してください。

●追試験【ついしけん】

定期試験をやむをえない理由で受験できなかった人のための試験です。受験を希望する人は追試験受験願に証明書を添えて、修学支援課へ提出してください。日程は掲示により通知があるので注意してください。(→68 ページ)

●DRI【でーあーるあい】

DRIとは、Design thinking(デザイン思考)、Risk management(リスクマネジメント)、Informatics(インフォマティクス)の頭文字です。イノベーションを創出するデザイン思考、レジリエンスやセキュリティ等に資するリスクマネジメント、デジタル社会を生きるためのインフォマティクス、このようなDRI能力を身につけることで、地域社会に新たな価値を創造する力を育成します。さらに、より高度なDRI能力を身につけられるように、ネクストプログラム「DRIイノベーター養成プログラム」が開設されています。

●TOEIC【とーいっく】

英語によるコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストのこと。テスト結果は10点から990点までのスコアで評価されます。香川大学はTOEIC L&R テストを授業の一環として位置づけており、大半の1年次生が年に2回(前期、後期に一度ずつ)受験します。

●特別な事由による欠席【とくべつなじゆうによるけっせき】

「香川大学授業の欠席の取扱いに関する要項」第2条(→73 ページ)に該当する欠席のことです。この場合は、出席したものとして取り扱います。

●図書館【としょかん】

図書館は学生のみなさんの修学に必要な資料を収集・保存・利用提供を行うと共に、学生が主体的に学習を行う場所として、年間を通じてサービスを行っています。個人からグループまで様々な学習スタイルに対応した施設が整えられています。

な

●なんでも相談窓口【なんでもそうだんまどぐち】

大学生活で困ったこと、一人暮らしの悩みなど…なんでも相談できる窓口です。気軽に利用してください。(→79 ページ)

●ネクストプログラム【ねくすとぷろぐらむ】

学部の枠を超えて特定分野を学ぶことを目的とした自由参加型の特別教育プログラム(副専攻プログラム)です。グローバル人材育成プログラム(H25～)、防災士養成プログラム(H25～)、ヒューマニティーズ(人文学)プログラム(H31～)、DRIイノベーター養成プログラム(R2～)が実施されています。詳しいことは、専用Web ページ(香川大学ホームページ>教育研究・産学官連携>教育>香川大学ネクストプログラム(特別教育プログラム))をみてください。

は

●バリアフリー支援室【ばりあふりーしえんしつ】

幸町北キャンパスの5号館1階にあります。障害のある学生の相談窓口です。学生生活や修学上のことで、困っていることがあったら一人で悩まずに気軽に相談してください。また、支援を必要とする学生を支援する学生(ピア・サポーター)の育成もおこなっています。(→77 ページ)

●プレースメントテスト【ぶれーすめんとてすと】

語学力のレベル分けテストのことを指します。入学者のレベルにあった授業を受けてもらうために必要です。香川大学では、学部生以外の留学生在が日本語等の科目(留学生対象科目)を受講するために実施します。(→32 ページ)

●保健管理センター【ほけんかんりせんたー】

幸町南キャンパスにあります。定期健康診断や応急処置のほか、身体の健康に関する相談やこころに関する相談も行っています。

ま

●マリン通【まりんつう】

岡山と高松を結ぶ「快速マリンライナー」に乗って通学をする人のこと。定期券の手続きは、大学会館2階の学生生活支援課へ。(→79 ページ)

や

●屋島寮【やしまりょう】

学部男子学生向けの寮で、個室の部屋が109室あります。キャンパスからは少し離れていますが、琴電屋島駅のすぐ前に位置しており、電車通学には便利です。詳細については、学生生活支援課(→79 ページ)へ。

●ラーニング・コモンズ【らーにんぐ・こもんず】

複数の学生が集まって、電子情報も印刷物も含めた様々な情報資源から得られる情報を用いて議論を進めていく学習スタイルを可能にする「場」。図書館中央館東側2階や農学部分館にあります。

●利子補給金制度【りしほきゆうきんせいど】

教育ローンを借りている学生の保護者等に対し、本学が教育ローンにおける利子の一部を支払う制度があります。手続きや詳しいことについては、学生生活支援課(→79 ページ)で質問してください。

●履修者抽選【りしゅうしゃちゅうせん】

履修希望者過多の場合は、教務システム(Dream Campus)による抽選が自動的に行われます。同一時間帯(例:月曜1限)に開講される科目を第1希望から第3希望まで選択できます。抽選結果は、履修登録予備日の8時半から公開されます。抽選に漏れた場合、その科目については履修登録できません。

●履修上限【りしゅうじょうげん】

1年間(あるいは半期の間)に履修できる単位数の上限が決まっています。学部によって上限が異なるのでチェックしておいてください。集中講義等の単位の取扱いについても学部によって異なるのであわせてチェックしておいてください。

●履修登録【りしゅうとうろく】

受講したい授業を Web 上で登録すること。履修登録をしていないと単位がもらえませんし、履修登録期間も定められているので、注意してください。(→30 ページ)

●履修登録取消【りしゅうとうろくとりけし】

履修登録済みの科目について、取消申請できる期間があります。その期間 Web 上で取消しはできませんので、全学共通科目であっても、所属学部の学務係で取消申請してください。(→30 ページ)

●履修登録予備日【りしゅうとうろくよびび】

抽選に漏れた学生や特段の事情により履修登録できなかった学生が履修登録できる期間のこと。履修登録期間最終日の翌日(平日)に設定されています。

わ

●若草寮【わかくさりょう】

学部女子学生向けの寮で、個室の部屋が 70 室あります。大学の敷地内にあり通学にはとても便利です。詳細については、学生生活支援課(→79 ページ)へ。

關係諸規則

□ 追試験及び再試験について

「追試験及び再試験に関する規則」(抄)

(趣旨)

第1条 香川大学学則第54条第2項及び第55条の規定に基づく追試験及び再試験については、この規則の定めるところによる。

(追試験の事由)

第2条 次の各号の事由により定期試験に欠席した者に対しては、別に追試験を行う。

- (1) 天災その他の非常災害
- (2) 交通機関の突発事故
- (3) 負傷又は疾病
- (4) 三親等内の親族の死亡による忌引
- (5) 就職試験の受験
- (6) 勤務上やむを得ない事由（法学部及び経済学部¹の夜間主コースの者のみ）
- (7) その他大学教育基盤センター及び当該学部において相当と認める事由

(再試験)

第3条 全学共通科目については、教育学部、法学部、経済学部、創造工学部及び農学部²にあつては第4年次において6単位以内に限り、医学部³にあつては第1年次において6単位以内に限り、別に再試験を行うことができる。

(略)

(追試験の手続)

第8条 第2条の規定による追試験の許可を受けようとする者は、欠席した試験が行われた日の翌日から起算して7日以内に、その試験に欠席した事由を証明する書類を添えて、全学共通科目については大学教育基盤センター長に、学部開設科目については当該学部長に願い出なければならない。

(再試験の手続)

第9条 第3条から第7条までの規定による再試験の許可を受けようとする者は、成績評価の発表があつた日から起算して7日以内に、全学共通科目については大学教育基盤センター長に、学部開設科目については当該学部長に願い出なければならない。

(定期試験以外)

第10条 定期試験以外の追試験及び再試験に関し必要な事項は、その都度掲示する。

(略)

□試験中の不正行為について

試験中不正行為をした者は、次の規定により懲戒する。

香川大学学則(抄)

(懲戒)

第84条 本学の規則に違反し、又は学生の本分を守らない者があるときは、その軽重に従って学長が懲戒する。

2 懲戒は、退学、停学及び訓告とする。

3 前項の退学は、次の各号の一に該当する者に対して行う。

(1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者

(2) 正当な理由なく出席が常でない者で、成業の見込みがないと認められる者

(3) 本学の秩序を著しく乱し、その他学生としての本分に著しく反した者

4 懲戒に関し必要な事項は、別に定める。

試験における不正行為が生じた場合の取扱いに関する申合せ(抄)

1 (略)

2 不正行為をした学生の当該学期の授業科目の成績は、原則として全て無効とする。

3 不正行為をした学生の処分等の取扱いは、当該学部の教授会で審議する。

4 前項の審議により香川大学学則第 84 条第1項に規定する懲戒処分が相応と決定した場合は、学長に懲戒処分の申請を行うものとする。

5 当該学部長は、学長が懲戒処分を行った場合、当該学部において3日以上公示するものとする。

6 定期試験以外に関し必要な事項は、各学部及びセンターにおいて別に定めるものとする。

香川大学全学共通科目の定期試験以外の試験等(レポートを含む。)に関し学生の不正行為があった場合の取扱い

1 (略)

2 授業担当者が定時開講授業の中間試験(小試験を含む。)又は集中授業の試験実施中に学生の不正行為を見つけた場合

授業担当者は、当該行為の重要性等を勘案し、不正行為の事実を大学教育基盤センター長(以下「センター長」という。窓口は教育・学生支援部修学支援課、夜間主コースは幸町地区統合事務センター教務課学務第一係又は学務第二係以下同じ。)に報告することができる。

(略)

8 大学教育基盤センターは、不正行為をした学生の当該科目の成績を無効とする。

(略)

□台風等の休講について

気象に関する警報の発表等の場合における休講措置の基準について

平成26年 2月24日(全学)教務委員会申合せ
平成26年11月17日(全学)教務委員会一部改正

全ての学部及び研究科の開講科目並びに全学共通教育の開講科目に関して、特別警報及び気象警報の発表等の場合における休講の措置は、次の基準による。

なお、休講の措置については、掲示及びホームページへの掲載等により周知する。

1. 特別警報の発表による場合

各キャンパスの所在する地域に特別警報の発表があった場合は、当該キャンパスの全ての授業を直ちに中止する。

2. 気象警報の発表による場合

(1) 昼間の授業について

指定する地域に、大雨、洪水、暴風又は大雪の警報が、午前6時30分に発表されている場合は休講とする。午前6時30分以降に発表された場合は、発表された時刻以降に開始する授業を休講とする。

ただし、午前10時30分の時点で警報が解除されている場合で、かつ、それ以降に発表されないときは、午後1時以降に開始される授業を実施する。

(2) 夜間の授業(午後6時以降に開始する授業)について

指定する地域に、大雨、洪水、暴風又は大雪の警報が、午後3時に発表されている場合は休講とする。午後3時以降に発表された場合は、発表された時刻以降に開始する授業を休講とする。

(3) 前2号の指定する地域を次のとおり定める。

幸町キャンパス及び林町キャンパスは高松市とし、医学部キャンパス及び農学部キャンパスは、高松市又は三木町とする。

なお、居住地の気象状況又は交通機関の運休等により、登校できなかった学生については、補講等により個別に対応するものとする。

(4) 教育実習、臨床実習、臨地実習及びフィールドワーク科目等の授業で前各号によりがたい場合は、その都度、その授業を開講する部局の長が判断し措置する。

3. その他非常時の場合

学部、研究科及び全学共通教育の開講科目については、学部長等が判断し措置する。

附 則

1 この申合せは、平成26年4月1日から施行する。

2 この申合せの施行により、気象警報の発令等の場合における休講措置の基準について(平成22年1月6日制定)は、廃止する。

3 この申合せは、平成27年1月1日から施行する。

□欠席届について

別紙様式(第2項関係)

欠 席 届

(全学共通科目)

令和 年 月 日

_____ 教員殿

学部 _____

課程・学科 _____

学籍番号 _____

氏名 _____

下記理由により欠席します(しました)のでお届けします。

記

授業名等	
欠席期間	年 月 日(曜日) 校時から 年 月 日(曜日) 校時まで
理 由	

※ 裏面欠席取扱要項を確認の上、提出すること。

(欠席届裏面)

香川大学全学共通科目に係る欠席届取扱要項

(趣旨)

- 1 香川大学学生準則第12条の規定に基づく全学共通科目に係る欠席届取扱いについては、この要項の定めるところによる。

(定義)

- 2 この要項において欠席届とは、「香川大学授業の欠席の取扱いに関する要項」に定められた以外の欠席について、別紙様式により欠席した理由を授業担当教員(以下「担当教員」という。)に申し出るものであり、その取扱いは次項によるものとする。

(欠席届の事由及び取扱い)

- 3 担当教員は、次の各号の事由により授業を欠席した者から欠席届の提出があった場合には、受理するものとし、その取扱いは、担当教員に一任する(シラバスに記載している当該科目の成績評価の方法と基準を参考にする等)。

(1) 負傷又は疾病

(2) 就職試験の受験

(3) 勤務上やむを得ない事由(法学部及び経済学部の夜間主コースのみ)

(4) 国際大会、全国大会、四国大会及び上位の大会参加(本大会に選手登録されている場合のみを対象とし、地区大会、予選は認めない。)

(5) その他香川大学大学教育基盤センター長(以下「センター長」という。)が相当と認める事由

(証明書等添付)

- 4 前項各号の事由を証明するために証明書等を添付するものとする。ただし、センター長が添付が必要でないと認めた場合は、この限りでない。

(雑則)

- 5 この要項に定めるもののほか、欠席届に関する事項は、センター長が判断し処置する。

附 則

この要項は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成27年4月27日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

附 則

この要項は、令和元年5月1日から施行する。

附 則

この要項は、令和2年4月1日から施行する。

□特別な事由による欠席について

「香川大学授業の欠席の取扱いに関する要項」(抄)

(略)

(特別な事由による欠席に該当する事由)

第2条 この要項において、特別な事由による欠席とは、次の各号のいずれかに該当する場合とする。

- (1) 天災その他の非常災害により、通学不能となる場合
- (2) 学校保健安全法施行規則(昭和33 年文部省令第18 号)第18 条に規定する感染症に罹患した場合又は感染しているおそれがある場合
- (3) 配偶者及び三親等内の親族の死亡による忌引の場合
- (4) 裁判員又は裁判員候補者として任務を果たす場合
- (5) その他当該科目を開設する学部若しくは研究科の長又は大学教育基盤センター長が相当と認める場合

2 学生が、前項各号の事由によりやむを得ず授業を欠席した場合は、これを出席したものとみなす取扱いとする。

3 前項の取扱いは、一つの授業科目において当該授業科目の開講時数の3分の1を超えることができないものとする。

(特別な事由による欠席の手続き)

第3条 前条第1項各号のいずれかに該当する学生は、必要書類が整い次第(学校保健安全法(昭和33 年法律第56 号)第19 条の規定により出席を停止されている場合は、医療機関から治癒証明書が発行された後)、速やかに特別な事由による欠席届(別紙様式1)を欠席した又は欠席することとなる授業の担当教員(以下「担当教員」という。)に提出しなければならない。

2 学生は、欠席届に、第2条第1項各号の事由を証明するために証明書等を添付しなければならない。ただし、当該科目を開設する学部若しくは研究科の長又は大学教育基盤センター長が必要でないと認めた場合は、この限りでない。

3 学生は、欠席届を担当教員に提出する前に、所属する学部又は研究科の学務事務担当部署において確認を受けなければならない。

4 前項において、当該科目が所属する学部又は研究科以外の学部又は研究科が開設する科目の場合は、所属する学部又は研究科の学務事務担当部署に加えて、必要に応じ当該科目を開設する学部又は研究科の学務事務担当部署においても確認を受けなければならない。また、当該科目が全学共通科目の場合は、所属する学部又は研究科の学務事務担当部署に加えて、必要に応じ修学支援課においても確認を受けなければならない。

(学生への配慮)

第4条 前条の規定により学生から欠席届の提出を受けた担当教員は、当該授業について、課題作成その他の方策により可能な範囲で学修の補充支援を行い、当該学生が履修上不利とならないように配慮する。

(略)

別紙様式1(表面)

特別な事由による欠席届

令和 年 月 日

_____ 教員殿

学部・研究科: _____

学科・専攻 : _____

学籍番号 : _____

氏 名 : _____

下記理由により欠席します(しました)ので届出します。

記

- 事由: ☐ 天災その他の非常災害により、通学不能となったため
☐ 学校保健安全法施行規則第18条に規定する感染症に
(罹患した・感染しているおそれがある)ため
☐ 忌引き(配偶者・親等[続柄:])のため
☐ 裁判員・裁判員候補者として任務を果たすため
☐ その他()ため

授業科目名	
欠席期間	令和 年 月 日(曜日) 校時から 令和 年 月 日(曜日) 校時まで

- ※ 各事由に必要な書類を裏面のとおりに添付すること。
 ※ 所属する学部・研究科の学務事務担当部署において確認印を受けること。
 ※ 欠席科目が所属する学部・研究科以外の学部・研究科が開設する科目の場合は、所属する学部・研究科の学務事務担当部署に加えて、必要に応じ当該科目を開設する学部・研究科の事務担当部署においても確認印を受けること。
 ※ 欠席科目が全学共通科目の場合は、所属する学部又は研究科の学務事務担当部署に加えて、必要に応じ大学教育基盤センターの事務担当部署(修学支援課)においても確認印を受けること。
 ※ 欠席科目が多い場合は、届出を複数記入すること。
 ※ 欠席する科目の担当教員が複数の場合は、確認印が押印されたコピーを各教員に提出すること。
 ※ 確認印のない欠席届は無効とする。

①所属する学部・研究科確認印	
②欠席する科目を開設する学部・研究科 又は大学教育基盤センター確認印	

別紙様式1(裏面)

期間及び必要書類について

事由	欠席期間	必要書類
天災その他の非常災害により、通学不能となった場合	現に居住している住居等が崩壊した場合や、住居等からの通学手段が遮断された場合、回復するまでの間の内必要な期間	罹災証明書等 公的機関等の証明書
学校保健安全法施行規則第18条に規定する感染症に罹患した場合又は感染したおそれがある場合	医師の診断書等に記入されている出席停止期間(2ヶ月を超えた場合を除く。)	医療機関発行の診断書
忌引き(配偶者及び3親等以内)の場合	配偶者及び1親等(父母、子※養父母・養子を含む。) →連続した7日以内 2親等(祖父母、兄弟姉妹) →連続した3日以内 3親等(曾祖父母、伯叔父母、甥姪、曾孫) →1日	「会葬御礼」等 通夜、葬儀の日程がわかるもの
裁判員又は裁判員候補者としての任務を果たす場合	裁判所へ出頭する日	裁判所からの呼出状及び出頭証明書のコピー
当該科目を開講する学部若しくは研究科の長又は大学教育基盤センター長が相当と認める場合	当該科目を開講する学部若しくは研究科の長又は大学教育基盤センター長が相当と認める期間	当該科目を開講する学部若しくは研究科の長又は大学教育基盤センター長が相当と認めることがわかる書類(当該事由の担当部署に相談すること。)

学校保健安全法施行規則(抜粋)

(感染症の種類)

第十八条 学校において予防すべき感染症の種類は、次のとおりとする。

- 一 第一種 エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)、中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。))及び特定鳥インフルエンザ(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(平成十年法律第百十四号)第六条第三項第六号に規定する特定鳥インフルエンザをいう。次号及び第十九条第二号イにおいて同じ。)
- 二 第二種 インフルエンザ(特定鳥インフルエンザを除く。)、百日咳、麻疹、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎
- 三 第三種 コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎その他の感染症

2 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第六条第七項から第九項までに規定する新型インフルエンザ等感染症、指定感染症及び新感染症は、前項の規定にかかわらず、第一種の感染症とみなす。

□単位の授与について

「香川大学単位の授与に関する規程」(抄)

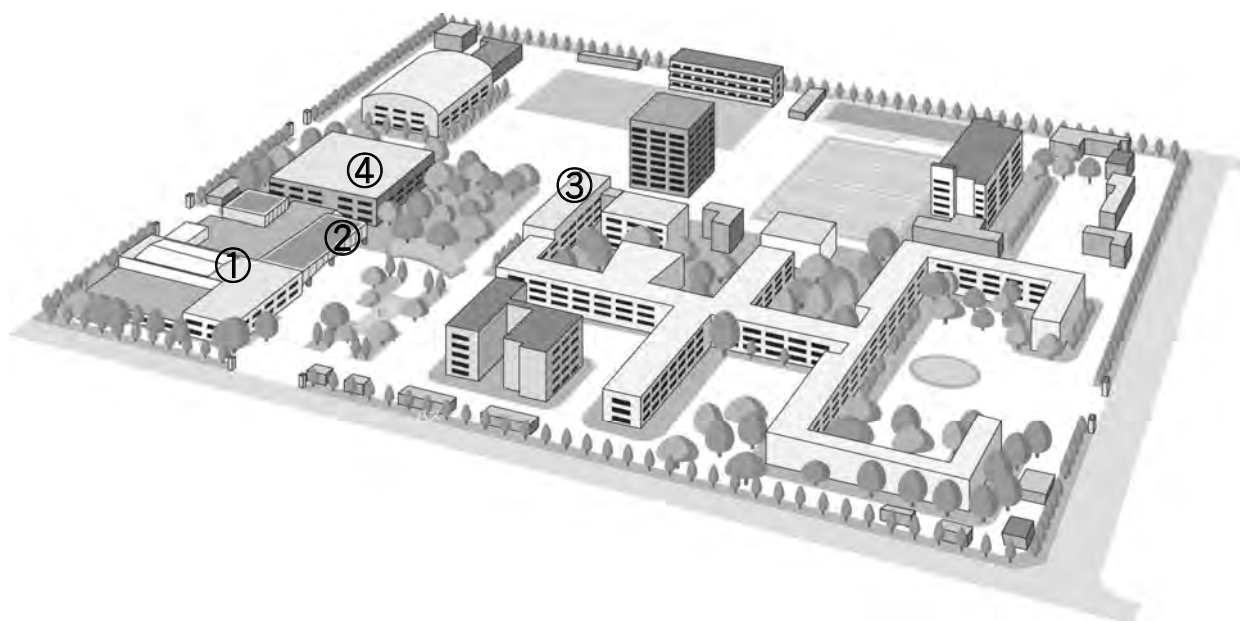
(略)

(出席時間数の取扱い)

第4条 一の授業科目につき、その開講時数の3分の2以上出席していない者については、その授業科目の単位を与えない。ただし、当該科目を開講する学部又は大学教育基盤センターで正当な理由があると認めた場合は、この限りでない。

(略)

幸町北キャンパス



- ① 大学会館……………全学の学生関係の事務が大集合
 1F 食堂、売店、生協事務室、ATM
 証明書自動発行機
 2F 大学教育基盤センター・修学支援課、
 教育企画課
 キャリア支援センター・キャリア支援課
 学生支援センター・学生生活支援課
 ベーカリーカフェ等があります。

- ② オリーブスクエア……………1F 掲示版があります。全学共通科目に関することや、学
 生生活に関する情報があります。
 2F 学習ラウンジ、グローバル・カフェ等があります。

- ③ 北5号館……………1F 東側に非常勤講師控室があります。
 1F 西側にバリアフリー支援室があります。(→64 ページ)

- ④ 図書館(中央館)……………授業のある日は、8:30～22:00(土日は10:00～22:
 00)、休業期は、8:30～20:00(土日は休館)まで利用
 できます。(→51 ページ)

大学会館 2F



- ① 大学教育基盤センター
修学支援課 …… 全学共通科目に関する履修・受講の手続、履修についての相談、資料の配付、試験・成績・追試験や再試験のこと。レポートの提出ボックス(★)もここに。(→34 ページ)
- ② 教育企画課 …… 学生証をなくしたときの再発行及び学生証を落とした場合の受付はここで。

大学会館 2F



③ 学生支援センター

学生生活支援課・・・課外活動(サークル活動)・奨学金・授業料免除・傷害保険など
学生生活に必要な事務一般を受け持っているところ。短期貸付、
利子補給金、寮の入居申請、学生証以外の落とし物の受付もこ
こで。

「なんでも相談窓口」も利用してください。

(Tel:087-832-1160 nandemos@kagawa-u.ac.jp)

「女子学生のためのなんでも相談窓口」

(Tel:087-832-1163 jyosodan@kagawa-u.ac.jp)

④ キャリア支援センター

キャリア支援課・・・就職活動や自分の将来について考える手伝いをしてくれるところ。1
年生から利用できます。就職に関する情報も豊富に揃えており、キ
ャリアコンサルタントによる就職相談も受けられます。

【セメスター型科目】2022年度全学共通科目に関する学年暦(前期)

	日	月	火	水	木	金	土	備考
4月						1	2	4/3:入学式,ガイダンス 4/4:ガイダンス 4/5,6,7:新入生修学相談 4/7:健康診断 4/8:前期授業開始
	3	4	5	6	7	8 ①	9	
	10	11 ①	12 ①	13 ①	14 ①	15 ②	16	
	17	18 ②	19 ②	20 ②	21 ②	22 ③	23	
	24	25 ③	26 ③	27 ③	28 ③	29	30	
5月	1	2 木④	3	4	5	6 ④	7	5/2:木曜振替授業日
	8	9 ④	10 ④	11 ④	12 ⑤	13 ⑤	14	
	15	16 ⑤	17 ⑤	18 ⑤	19 ⑥	20 ⑥	21	5/28:授業予備日(注2)
	22	23 ⑥	24 ⑥	25 ⑥	26 ⑦	27 ⑦	28	
	29	30 ⑦	31 ⑦	1 ⑦	2 ⑧	3 ⑧	4	
6月	5	6 ⑧	7 ⑧	8 ⑧	9 ⑨	10 ⑨	11	7/16,23:授業予備日(注2) 7/18:月曜授業日(注1)
	12	13 ⑨	14 ⑨	15 ⑨	16 ⑩	17 ⑩	18	
	19	20 ⑩	21 ⑩	22 ⑩	23 ⑪	24 ⑪	25	
	26	27 ⑪	28 ⑪	29 ⑪	30 ⑫	1 ⑫	2	
7月	3	4 ⑫	5 ⑫	6 ⑫	7 ⑬	8 ⑬	9	7/28~8/3:全学共通科目 前期末試験期間
	10	11 ⑬	12 ⑬	13 ⑬	14 ⑭	15 ⑭	16	
	17	18 月⑭※	19 ⑭	20 ⑭	21 ⑮	22 ⑮	23	
	24	25 ⑮	26 ⑮	27 ⑮	28	29	30	
	31	1	2	3	4	5	6	
8月	7	8	9	10	11	12	13	8/4~8/10:授業・定期試験予備日
	14	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27	8/6~9/30:夏季休業 8/12~8/18:教職員夏季一斉休業
	28	29	30	31	1	2	3	
9月	4	5	6	7	8	9	10	9/30:前期終了 丸数字は各曜日の授業回数
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30		

(注1) ※7/18(月・祝)を授業日とする。

(注2) 土曜日の授業予備日は、気象警報の発令等により休講となった授業に限り、補講を実施するものとする。

【セメスター型科目】2022年度全学共通科目に関する学年暦(後期)

	日	月	火	水	木	金	土	備考
10月							1	10/1:大学記念日 10/3:後期授業開始
	2	3 ①	4 ①	5 ①	6 ①	7 ①	8	
	9	10	11 ②	12 ②	13 ②	14 ②	15	
	16	17 ②	18 ③	19 ③	20 ③	21 ③	22	
	23	24 ③	25 ④	26 ④	27 ④	28	29	
	30	31	1 月④	2 ⑤	3	4 ④	5	11/1:月曜振替授業日
11月	6	7 ⑤	8 ⑤	9 ⑥	10 ⑤	11 ⑤	12	11/5,12:授業予備日(注)
	13	14 ⑥	15 ⑥	16 ⑦	17 ⑥	18 ⑥	19	
	20	21 ⑦	22 ⑦	23	24 ⑦	25 ⑦	26	
	27	28 ⑧	29 ⑧	30 ⑧	1 ⑧	2 ⑧	3	12/25～1/7:冬季休業
12月	4	5 ⑨	6 ⑨	7 ⑨	8 ⑨	9 ⑨	10	
	11	12 ⑩	13 ⑩	14 ⑩	15 ⑩	16 ⑩	17	
	18	19 ⑪	20 ⑪	21 ⑪	22 ⑪	23 ⑪	24	
	25	26	27	28	29	30	31	
1月	1	2	3	4	5	6	7	1/10:金曜振替授業日 1/13:全学臨時休業
	8	9	10 金⑫	11 ⑫	12 ⑫	13	14	
	15	16 ⑫	17 ⑫	18 ⑬	19 ⑬	20 ⑬	21	
	22	23 ⑬	24 ⑬	25 ⑭	26 ⑭	27 ⑭	28	
	29	30 ⑭	31 ⑭	1 ⑮	2 ⑮	3 ⑮	4	2/4:授業予備日(注)
2月	5	6 ⑮	7 ⑮	8	9	10	11	2/8～2/14:全学共通科目 後期末試験期間 2/15～2/21:授業・定期試験予備日
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	1	2	3	4	3/11～3/31:春季休業
3月	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30	31		
								3/31:後期終了 丸数字は各曜日の授業回数

(注) 土曜日の授業予備日は、気象警報の発令等により休講となった授業に限り、補講を実施するものとする。

【クォーター型科目】2022年度全学共通科目に関する学年暦(第1Q・第2Q)

	日	月	火	水	木	金	土	備考
4月						1	2	4/3:入学式,ガイダンス 4/4:ガイダンス 4/5,6,7:新入生修学相談 4/7:健康診断 4/8:第1Q授業開始
	3	4	5	6	7	8 ①	9	
	10	11 ①	12 ①	13 ①	14 ①	15 ②	16	
	17	18 ②	19 ②	20 ②	21 ②	22 ③	23	
	24	25 ③	26 ③	27 ③	28 ③	29	30	
5月	1	2 木④	3	4	5	6 ④	7	5/2:木曜振替授業日 5/28:授業予備日(注2)
	8	9 ④	10 ④	11 ④	12 ⑤	13 ⑤	14	
	15	16 ⑤	17 ⑤	18 ⑤	19 ⑥	20 ⑥	21	
	22	23 ⑥	24 ⑥	25 ⑥	26 ⑦	27 ⑦	28	
	29	30 ⑦	31 ⑦	1 ⑦	2 ⑧	3 ⑧	4	6/2~8:全学共通科目 第1Q末試験期間
6月	5	6 ⑧	7 ⑧	8 ⑧	9 ①	10 ①	11	6/9:第2Q授業開始
	12	13 ①	14 ①	15 ①	16 ②	17 ②	18	
	19	20 ②	21 ②	22 ②	23 ③	24 ③	25	
	26	27 ③	28 ③	29 ③	30 ④	1 ④	2	7/16,23:授業予備日(注2) 7/18:月曜授業日(注1)
7月	3	4 ④	5 ④	6 ④	7 ⑤	8 ⑤	9	7/28~8/3:全学共通科目 第2Q末試験期間
	10	11 ⑤	12 ⑤	13 ⑤	14 ⑥	15 ⑥	16	
	17	18 月⑥※	19 ⑥	20 ⑥	21 ⑦	22 ⑦	23	
	24	25 ⑦	26 ⑦	27 ⑦	28 ⑧	29 ⑧	30	
	31	1 ⑧	2 ⑧	3 ⑧	4	5	6	8/6~9/30:夏季休業
8月	7	8	9	10	11	12	13	8/12~8/18:教職員夏季一斉休業
	14	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27	
	28	29	30	31	1	2	3	9/30:前期終了 丸数字は各曜日の授業回数
9月	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30		

(注1) ※7/18(月・祝)を授業日とする。

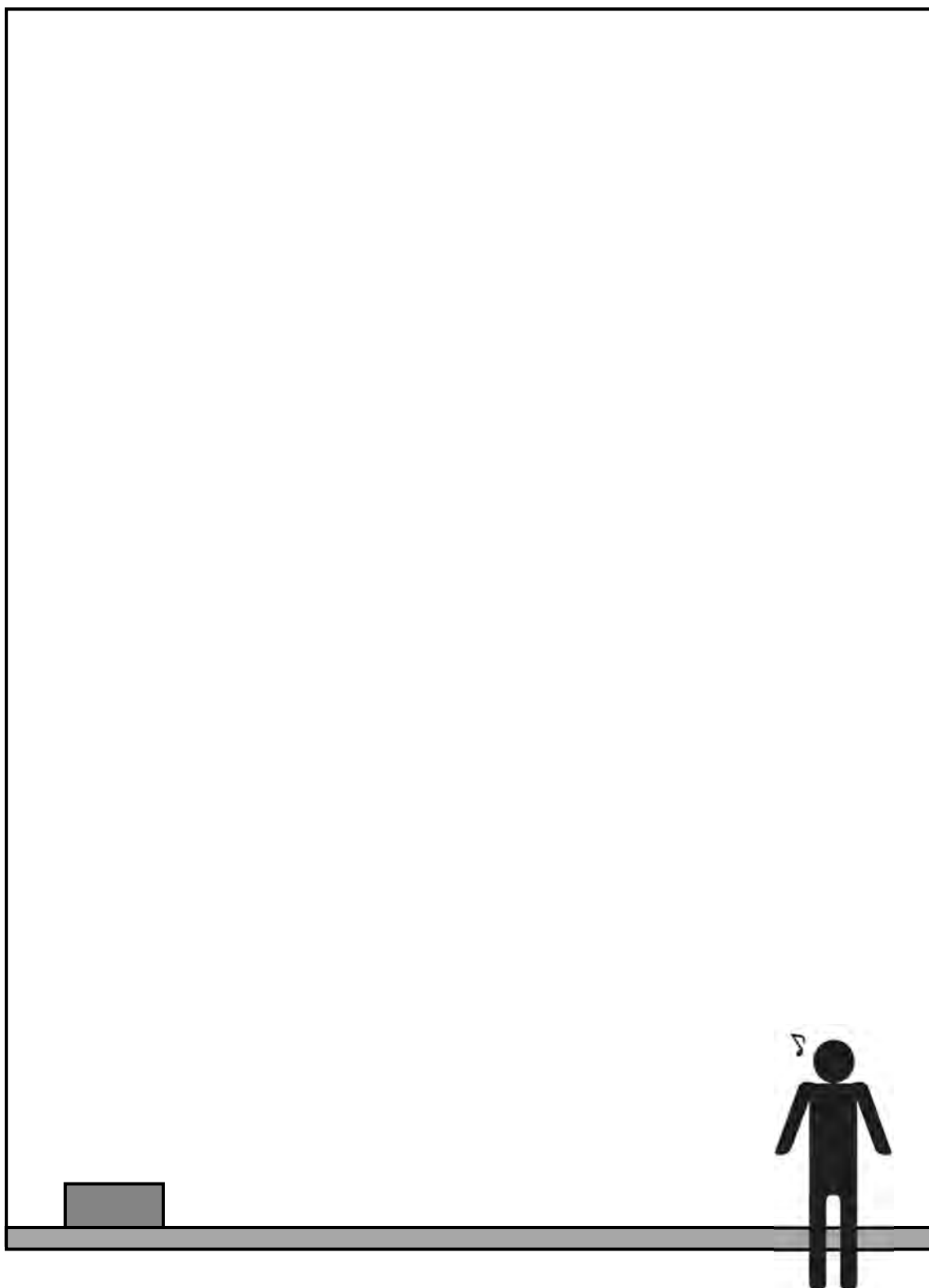
(注2) 土曜日の授業予備日は、気象警報の発令等により休講となった授業に限り、補講を実施するものとする。

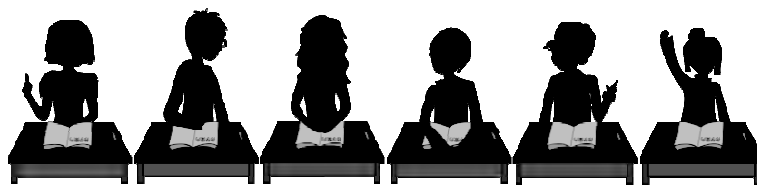
【クォーター型科目】2022年度全学共通科目に関する学年暦(第3Q・第4Q)

	日	月	火	水	木	金	土	備考
10月							1	10/1:大学記念日 10/3:第3Q授業開始
	2	3 ①	4 ①	5 ①	6 ①	7 ①	8	
	9	10	11 ②	12 ②	13 ②	14 ②	15	
	16	17 ②	18 ③	19 ③	20 ③	21 ③	22	
	23	24 ③	25 ④	26 ④	27 ④	28	29	
	30	31	1 月④	2 ⑤	3	4 ④	5	11/1:月曜振替授業日
11月	6	7 ⑤	8 ⑤	9 ⑥	10 ⑤	11 ⑤	12	11/5,12:授業予備日(注)
	13	14 ⑥	15 ⑥	16 ⑦	17 ⑥	18 ⑥	19	11/28~12/2:全学共通科目 第3Q末試験期間
	20	21 ⑦	22 ⑦	23	24 ⑦	25 ⑦	26	
	27	28 ⑧	29 ⑧	30 ⑧	1 ⑧	2 ⑧	3	12/5:第4Q授業開始 12/25~1/7:冬季休業
12月	4	5 ①	6 ①	7 ①	8 ①	9 ①	10	
	11	12 ②	13 ②	14 ②	15 ②	16 ②	17	
	18	19 ③	20 ③	21 ③	22 ③	23 ③	24	
	25	26	27	28	29	30	31	
1月	1	2	3	4	5	6	7	1/10:金曜振替授業日 1/13:全学臨時休業
	8	9	10 金④	11 ④	12 ④	13	14	
	15	16 ④	17 ④	18 ⑤	19 ⑤	20 ⑤	21	
	22	23 ⑤	24 ⑤	25 ⑥	26 ⑥	27 ⑥	28	
	29	30 ⑥	31 ⑥	1 ⑦	2 ⑦	3 ⑦	4	2/4:授業予備日(注)
2月	5	6 ⑦	7 ⑦	8 ⑧	9 ⑧	10 ⑧	11	2/8~2/14:全学共通科目 第4Q末試験期間
	12	13 ⑧	14 ⑧	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	1	2	3	4	
3月	5	6	7	8	9	10	11	3/11~3/31:春季休業
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30	31		3/31:後期終了 丸数字は各曜日の授業回数

(注) 土曜日の授業予備日は、気象警報の発令等により休講となった授業に限り、補講を実施するものとする。

MEMO





KAGAWA
UNIVERSITY